Canon

COLOR BUBBLE JET PRINTER

BJ M70

操作ガイド



Photo Realism

COLOR BUBBLE JET

ご使用前に必ずこの操作ガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

QA7-0968-V01 JPN

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、
本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

商標について

Canon、BJ および BJC は、キヤノン株式会社の商標です。
Microsoft®、MS-DOS®、Windows®は、米国マイクロソフト社の登録商標、および商標です。
Apple、Macintoshは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
PC-9800シリーズおよびPC-PR201プリンタは日本電気株式会社の商標です。
ESC/PおよびVP-3000プリンタはセイコーエプソン株式会社の商標です。
ザウルスはシャープ株式会社の商標です。
その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。
平成書体は（財）日本規格協会、文字フォント開発・普及センターの知的財産であるので、これを変形加工して１組の書体またはフォントとして制作・使用・販売するなどの行為は禁止されています。但し、書体変形加工システム／ソフトでの、限定された文字数のロゴタイプや、広告見出しなどの文章ブロックの変形加工（改変）は上記禁止事項には含まれません。

説明書について

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

各説明書の読みかた

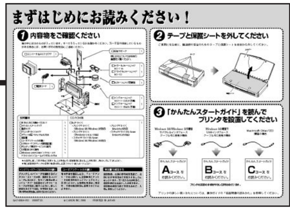
説明書は全部で４種類

状況や目的、プリンタについての知識に応じて上手に使いわけてください。

箱を開けたら

まずはじめにお読みください！

箱の中身の確認と、移送のために貼られているテープや保護材を外す作業を行います。



かんたんスタートガイド

プリンタを設置して、印刷できるようにするまでの準備作業を順を追って説明します。お使いのコンピュータの説明書もあわせてご覧ください。



印刷の操作が知りたい

詳しくプリンタのことを知りたい

プリンタドライバガイド

コンピュータで印刷する手順を説明します。



操作ガイド（本書）

プリンタのさまざまな使い方や、安全にお使いいただくための情報、さらにトラブルに対処する方法などを記載しています。



目 次

表記について

マークの意味

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合に、障害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

お願い

操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

メモ

操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします

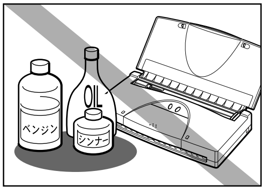
⚠ 安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

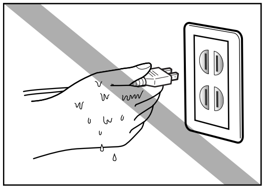
設置場所について

- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。 引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

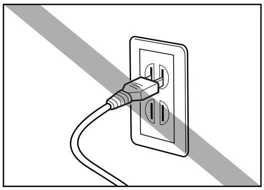


電源について

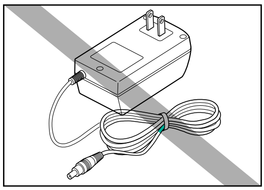
- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



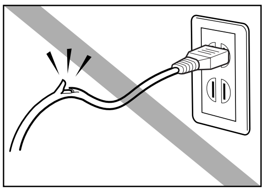
- 電源コードのプラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



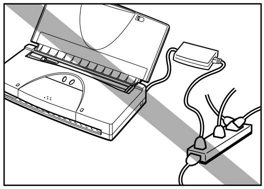
- 同梱されているユニバーサルACアダプタ以外は使わないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されているユニバーサルACアダプタを他の製品に使わないでください。



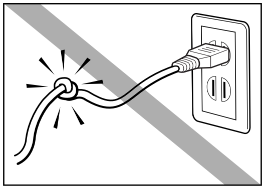
- ユニバーサルACアダプタや電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



● ふたまたソケット等を使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。

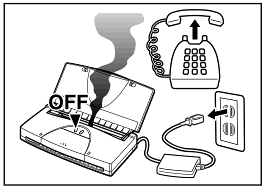


● 電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。火災や感電の原因になります。



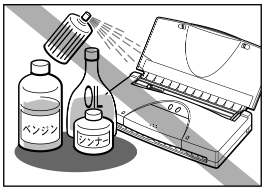
万一異常が起きたら

● 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜き、購入した販売店までご連絡ください。



清掃のときは

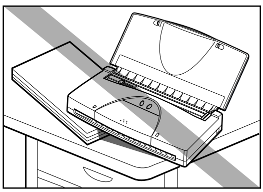
● 清掃のときは、水で湿した布を使ってください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。



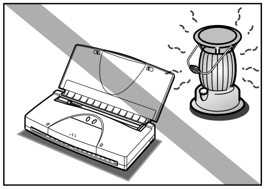
⚠ 注意

設置場所について

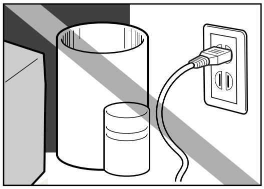
● 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



● 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が摂氏５～３５度、湿度が１０～９０％（結露しないこと）の範囲の場所で使ってください。

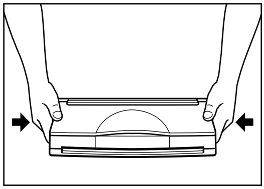


● いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。
万一プリンタに異常が起きたとき、すぐにユニバーサルACアダプタが外せないため、火災や感電の原因になることがあります。



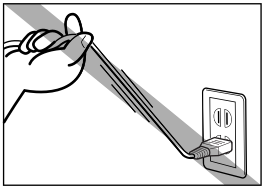
プリンタを持ち運ぶときは

● プリンタを持ち運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

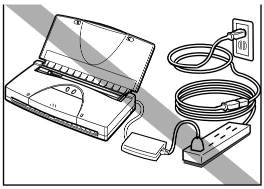


電源について

● 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

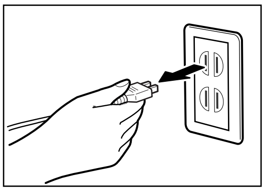


● 延長電源コードは使わないでください。火災や感電の原因になることがあります。

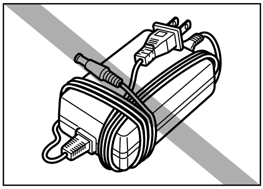


清掃のときは

● 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源ボタンを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

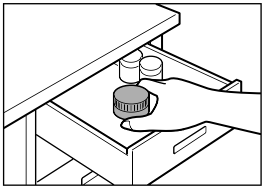


ユニバーサルACアダプタについて

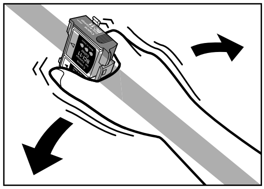


- ユニバーサルACアダプタを持ち運んだり保管するときは、ユニバーサルACアダプタ本体にコードを巻き付けないでください。コードの根元の部分が折れ曲がり、断線するおそれがあります。

BJカートリッジについて

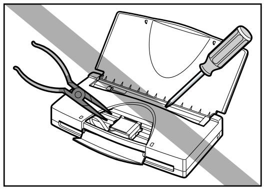


- 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

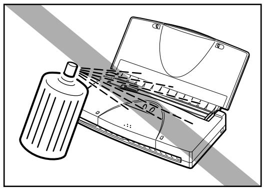


- BJカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

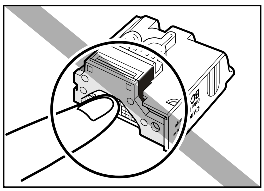
その他



- プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

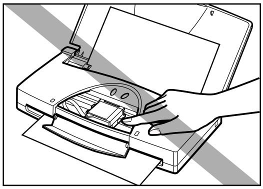


- プリンタの近くでは可燃性のスプレー等は使わないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

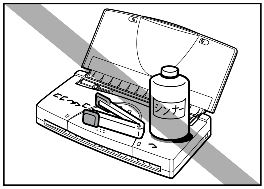


- 印刷後、BJカートリッジの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

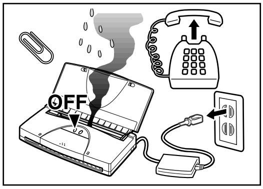
- 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。



- プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナー等）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。



- 万一、異物（金属片・液体等）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源ボタンを押して電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いて、購入した販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。



本製品の機能と特長

本製品には、次のような機能と特長があります。キヤノンカラーBJプリンタの美しいカラー印刷をお楽しみください。

720dpi フルカラー印刷

カラーBJカートリッジBC-11eによる720（横）×360（縦）dpiのカラー印刷は、あざやかな発色性で普通紙にも美しいカラー印刷を実現します。カラーBJカートリッジBC-11eは大小サイズのインクドットを打ち分けることができ、従来以上の高画質印刷を実現しています。また、ブラックBJカートリッジBC-10を使えば高速かつ経済的なモノクロ印刷も行えます。
さらに、写真印刷の場合、別売のカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使えば、オリジナルの画質に匹敵するほど美しいカラー印刷を行うことができます。

多彩なインタフェース機能

従来のパラレルインタフェースに加え、USBインタフェース、赤外線通信（光通信）、IrTran-Pがサポートされました。このことにより、Windows使用のコンピュータやMacintosh（iMAC／G3）だけでなく、ザウルス等のPDA（携帯情報端末）にも幅広くご使用いただけます。

シンプル簡単設計

普段は電源ボタンしか使わなくてすむ、初心者にもやさしい親切設計です。電源のオフも同梱のプリンタドライバを使えばコンピュータの画面から行えます。（Windowsの場合）いつでも安心してカラー印刷に専念できます。

漢字フォントを内蔵

美しい平成明朝体を内蔵し、高品質な文字印刷を可能としています。

豊富な用紙と消耗品

従来の用紙やフィルムなどのメディア（特殊用紙）のほとんどが本製品で使えます。

スキャナカートリッジによる画像取り込み

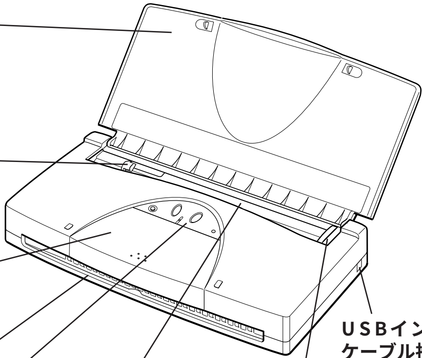
BJカートリッジのかわりに、別売のスキャナカートリッジ IS-12を取り付けると、本製品をカラースキャナとして使えます。

プリンタを使う前の準備

プリンタの外観と各部の名称

プリンタを設置する前に、各部の名前と働きを確認してください。

前から見ると



上カバー
プリンタを使うときは、上カバーを開きます。上カバーは、シートフィーダに置いた用紙を支えます。

用紙ガイド
シートフィーダに用紙がまっすぐ入るようにガイドします。用紙サイズにあわせて、位置を調節してください。

カートリッジカバー
BJカートリッジやインクカートリッジを交換したり、取り付けるときに開けます。

排紙口
印刷された用紙がここから排出されます。

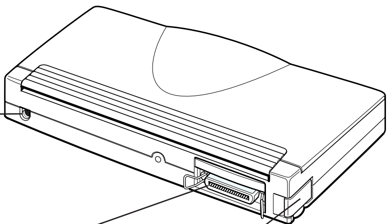
操作パネル
次ページを参照してください。

シートフィーダ
ここに用紙をセットします。複数の用紙をセットすると自動的に給紙されます。

ペーパーリリースレバー
用紙がつまったときに、ここを押して取り除きます。

USBインタフェースケーブル接続部
USBインタフェースを使ってコンピュータと接続するときに使う端子です。

後ろから見ると



電源コネクタ
付属のユニバーサルACアダプタのプラグを接続します。

パラレルインタフェースケーブル接続部
パラレルインタフェースを使ってコンピュータと接続するときに使う端子です。

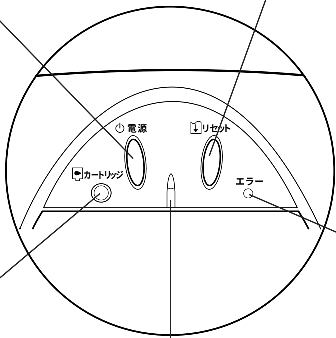
赤外線送受光部
赤外線通信を行うときに使います。この面が通信する相手と正面に向きあうようにしてください。引き出して角度を調整することができます。

操作パネル

電源ボタン
プリンタの電源を入れたり、切ったりします。
「電源のオン／オフ」（P.15）を参照してください。

リセットボタン
回復可能なエラー状態を解除し、プリンタを印刷可能な状態に復帰させます。回復不可能なエラーはこのボタンでは解除できません。
印刷可能な状態で リセットボタンを押すと用紙を１枚送ります。用紙がプリンタの中にあるときは、排出されます。

ブザーが2回鳴るまで押し続けるとBJカートリッジのクリーニングが行われます。「日常のお手入れと保守」（P.32）を参照してください。



エラーランプ
エラーが発生すると、点灯、または点滅します。
点灯、点滅しているときの詳細は次ページを参照してください。

カートリッジボタン
BJカートリッジやインクカートリッジを交換する際に、カートリッジホルダを中央の位置に移動させたり、元の右端の位置に戻したりします。

電源ランプ
電源が入っているかどうかを知らせます。
点灯：　電源がオンになっています。
消灯：　電源がオフになっています。
点滅：　ウォーミングアップ中（準備中）などを知らせます。点滅しているときは、印刷はできません。

点灯、点滅しているときの詳細は次ページを参照してください。

電源について

お願い

- プリンタを長期間使わないときは、電源ボタンを押して、電源を切ってから、ユニバーサルACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ユニバーサルACアダプタの電源プラグを抜くときは、必ず、電源ボタンを押して電源を切ってから、抜いてください。電源が入っているときに電源プラグを抜くと、BJカートリッジが正規の位置に戻らず、プリントヘッドが乾いてしまい、次に使うときに印刷ができなくなることがあります。

電源ランプとエラーランプ

電源ランプとエラーランプによってプリンタの状態がわかります。

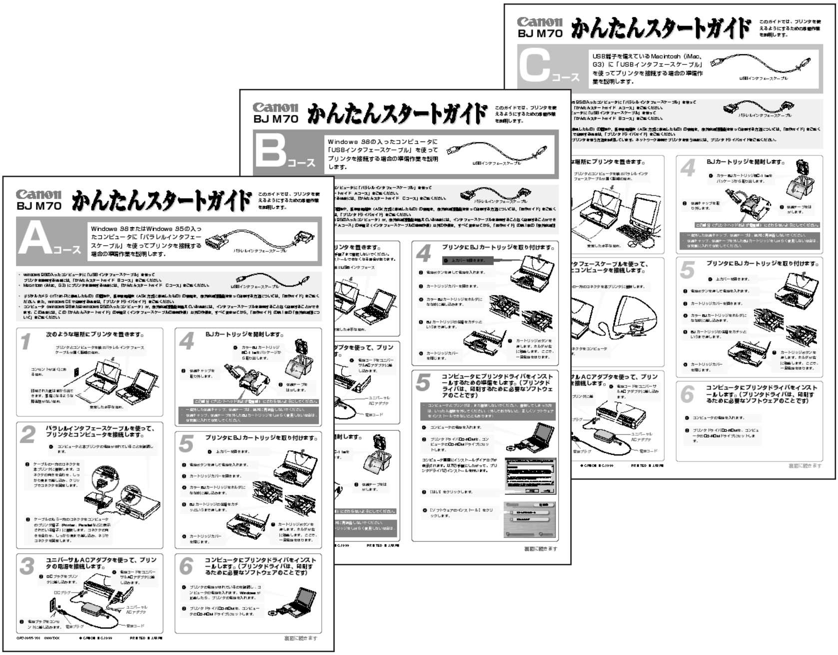
ランプの状態	意味
電源ランプ 消灯	電源が切れています。
電源ランプ 点灯	電源が入っています。印刷できる状態です。
電源ランプ 点滅	次のいずれかの状態です。 ・電源を入れたときのウォーミングアップ中 ・プリントヘッドのクリーニング中 ・データ受信中 ・BJカートリッジやインクカートリッジの交換中
エラーランプ 点滅 （上の電源ランプの点滅の状態と重なっているときは、交互に点滅します）	次のいずれかの状態に対する警告です。 ・インクが少なくなっている。 （ブザーが2回鳴ります）* ・カートリッジ交換を強制的に終了した。 （ブザーが3回鳴ります） ・バッテリーが少なくなっている。 （オプションのポータブルキットNK-300装着時）（ブザーが4回鳴ります） ・廃インク吸収体満杯警告。 （ブザーが5回鳴ります）
エラーランプ 点灯	次のいずれかのエラーが発生しています。 ・給紙エラー（ブザーが1回鳴ります） ・紙づまり（ブザーが2回鳴ります） ・BJカートリッジが取り付けられていない。 （ブザーが3回鳴ります） ・誤ったBJカートリッジが取り付けられている。（ブザーが4回鳴ります）
電源ランプ　エラーランプ いっしょに点滅	プリンタ内部で回復できないエラーが発生しています。お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

* インクの残量表示がオンの設定状態の場合（標準値はオフです）

エラーの対処方法については、本書後半の第5章「トラブルクリニック」をご覧ください。

コンピュータとの接続とプリンタドライバのインストール

コンピュータとプリンタを接続する方法、およびプリンタドライバ（印刷に必要なソフトウェア）をコンピュータにインストールする方法については、「かんたんスタートガイド」で説明しています。
コンピュータの種類や接続方法によって、手順や必要なケーブルなどが異なりますので、はじめて本プリンタをお使いになる方は、必ず「かんたんスタートガイド」をご覧になりながら、接続、プリンタドライバのインストールを行ってください。



メモ

CD-ROMには、下記のプリンタドライバも用意されています。
- Windows CE 2.1用プリンタドライバ（お使いになる前に、BJドライバCD-ROMの「\\Wince\Printer\」フォルダの中のreadme.txtをご覧ください）

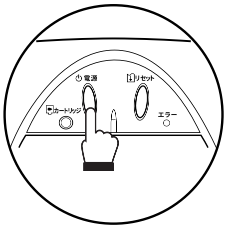
電源を入れる／切る

電源を入れる

1 **ユニバーサルACアダプタが確実に接続されていることを確認します。**

2 **上カバーを開きます。**

3 **電源ボタンを押して電源を入れます。**



BJカートリッジが取り付けられていないときは、電源ランプが点滅したまま、ブザーが3回鳴ります。
BJカートリッジが取り付けられているときはウォーミングアップ後、電源ランプは点滅から点灯に変わり、印刷できる状態になります。

電源を切る

電源ボタンを押して電源を切ります。

電源ボタンを押すと、電源ランプが点滅した後、消灯します。電源ランプが消灯する前に、カートリッジホルダがホームポジションに戻り、ノズルが乾燥しないようにプリントヘッドが保護されます。

お願い　プリンタが動作している間は、電源コードをコンセントから抜かないでください。動作中に、コンセントから電源コードを抜くと、カートリッジホルダがホームポジション以外の位置に停止し、プリントヘッドのノズルが乾燥してしまいます。

メモ　プリンタドライバの設定画面から、プリンタ本体の電源をオフにすることができます。（Windowsの場合）詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

赤外線通信について

本プリンタは、赤外線通信（光通信）機能があるコンピュータやPDA（携帯情報端末）から、赤外線通信によりコードレスで印刷できます。
赤外線通信方式にはIrDA方式とASK方式の2種類があります。

本プリンタでコンピュータと赤外線通信を行うときは、コンピュータがいくつかの条件を満たしている必要があります。赤外線通信を行う前に、この後の「コンピュータと赤外線通信を行うための条件」をお読みください。

ASK方式はシャープ社製ザウルス独自の通信方式です。ザウルスはIrDA方式とASK方式の両方の通信ができるものがありますが、本プリンタではASK方式で通信してください。

コンピュータと赤外線通信を行うための条件

赤外線通信で本プリンタに印刷データを送るには、ご使用のコンピュータにWindows 98がプレインストール（事前導入）されている必要があります。
（Windows 98では、Microsoft社製赤外線通信ドライバ バージョン3.0が導入されています）
また、赤外線通信で正しく印刷を行うためには、コンピュータが以下の条件を満たしている必要があります。

対応機種	IBM PC/AT機またはその互換機
CPU	Intel Pentium以上
IrDA	IrDA 1.1準拠
ボーレート（通信速度）	最大4Mbps
赤外線通信デバイス	コンピュータ内蔵型の赤外線通信ポート シリアルまたはパラレルポートに接続されている赤外線通信アダプタ
使用可能基本ソフト	Windows 98（日本語版）

メモ

Windows 95の場合は、IrDA 1.0（ボーレート：最大115.2kbps）で通信します。また、この場合、コンピュータにMicrosoft社製赤外線通信ドライバ バージョン2.0がインストールされている必要があります。インストールの方法は、コンピュータのマニュアルをご覧ください。

必要な赤外線通信ドライバがインストールされているか確認するには、このあとをご覧ください。

赤外線通信ドライバがインストールされているか確認するには

必要な赤外線通信ドライバを以下の手順で確認してください。

1 **[スタート]ボタンをクリックし、[設定]の[コントロールパネル]をクリックします**

[コントロールパネル]ウィンドウが開きます。

2 **ウィンドウ内に[赤外線モニタ]アイコンがあるか確認します。**

アイコンが表示されていれば、必要な赤外線通信ドライバがすでにインストールされています。

赤外線通信のしかた

メモ

赤外線通信を行う場合は、ご使用のコンピュータやPDAの使用説明書も併せてご覧ください。

1 **ユニバーサルACアダプタが確実に接続されていることを確認します。**

2 **上カバーを開きます。**

3 **コンピュータやPDAで赤外線通信（光通信）の設定をします。**

● Windows 98の場合、コントロールパネルの[赤外線モニター]をダブルクリックして、[オプション]シートで[赤外線通信を使用可能にする]をクリックしてチェックマークを付けます。 また、プリンタドライバの設定画面の[印刷先のポート]で赤外線通信のポートを選びます。通常は[COM4:(赤外線シリアル(COM)通信ポート)]を選んでください。赤外線通信のポートは、コンピュータによって割り当てが違うことがあります。他のCOMポートや、LPTポートを選ぶと印刷できません。詳しくは、お手持ちのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

● ザウルスの場合、ESC/P系のプリンタを選び、出力ポート先に光通信を選んでください。また、IrDA方式とASK方式を選べる場合はASK方式を選んでください。

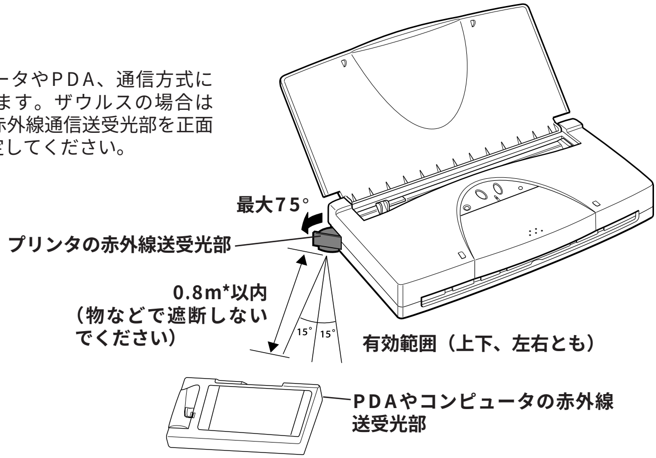
4 **コンピュータやPDAとプリンタの相互の赤外線送受光部が、0.8メートル以内の距離で正面に向き合うように置きます。**

プリンタの赤外線送受光部は最大75°まで動きます。コンピュータやPDAの送受光部と合うように調整してください。プリンタの赤外線送受光部の有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して最大15°です。コンピュータやPDAによっては、通信可能な距離が0.8メートルに満たない場合があります。コンピュータやPDAの取扱説明書で確認してください。

お願い

プリンタの赤外線送受光部とPDAやコンピュータの赤外線送受光部の間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。

* 対象コンピュータやPDA、通信方式によって異なります。ザウルスの場合は30cm以内で赤外線通信送受光部を正面に合わせて設定してください。



メモ

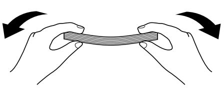
- 印刷を行うときや、プリンタドライバのユーティリティの機能を使うときは、あらかじめWindowsのコントロールパネルの[赤外線モニター]を使って、IrDA方式で接続されているプリンタの名称が表示されていることを確認してください。
- 印刷中は、プリンタとの赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もしも途中で切れてしまった場合は、プリンタの電源をオフにし、コンピュータまたはPDAでの印刷を中止してください。IrDAの接続が切れているかどうかは、コントロールパネルの[赤外線モニター]で確認できます。

第2章

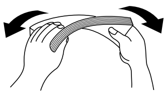
印刷する

用紙についてのお願い

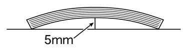
- 用紙は、できるだけ端を持ち、印刷面にさわらないようにしてください。印刷面に傷が付いたり汚れたりすると、きれいに印刷できません。
- 使わない用紙は、用紙が入っていた袋に入れて、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。また、曲がったりしわにならないように水平に置いてください。
- 端が折れている、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールをなおしてから印刷してください。



カールしている用紙は、端から5cmくらいのところを持ち、逆向きに軽くまげて、まっすぐに直してから印刷してください。



対角線上の端を持って曲げると、うまくカールを取り除けます。



封筒の場合、カールが5mm以内（はがきの場合は2mm以内）になるようにしてください。

お願い 印刷後、用紙の印刷面に水がかからないようにしてください。印刷面のインクがにじむことがあります。

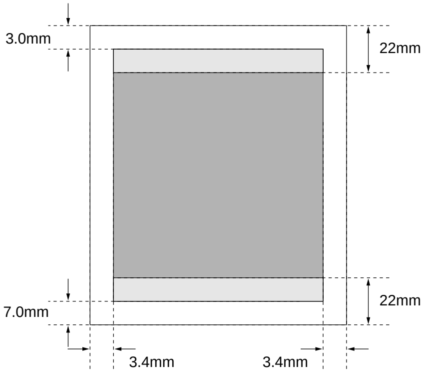
用紙の種類

- 本プリンタでは、下記の表のような用紙を使用できます。
- 実際に印刷を行うときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」「用紙の種類」「給紙方法」の項目で、使用する用紙に合った内容を設定します。詳しくは「プリンタドライバガイド」をお読みください。

用紙		一度に給紙できる枚数（積載厚3mm以下）	プリンタドライバでの設定			参照ページ
			適した給紙方法	用紙サイズ	用紙の種類	
普通紙／バブルジェット用紙LC-301		約30枚（ただし、リーガルサイズは1枚）	オートシートフィーダ（リーガルサイズは手差し）	A4、B5、A5、レターリーガル	普通紙	P.20
官製はがき		10枚	オートシートフィーダ	はがき／はがき横	はがき	P.21
光沢ハガキKH-201N		10枚	オートシートフィーダ	はがき	光沢はがき	P.21
封筒	洋形4号（235mm×105mm）	5枚	オートシートフィーダ	洋形4号	封筒	P.21
	洋形6号（190mm×98mm）	5枚	オートシートフィーダ	洋形6号	封筒	P.21
高品位専用紙HR-101S		10枚	オートシートフィーダ	A4	高品位専用紙	P.22
フォト光沢紙GP-301		10枚	オートシートフィーダ	A4	光沢紙	P.22
光沢フィルムHG-101		10枚	オートシートフィーダ	A4	光沢フィルム	P.22
フォト光沢カードFM-101		1枚	手差し	フォトカード	フォトカード	P.22
OHPフィルムCF-102		10枚	オートシートフィーダ	A4	OHPフィルム	P.23
バックプリントフィルムBF-102		1枚（後ろに普通紙を1枚セット）	手差し	A4	バックプリントフィルム	P.23
BJクロスFS-101		1枚（後ろに普通紙を1枚セット）	手差し	A4	BJクロス	P.24
Tシャツ転写紙TR-201		1枚（後ろに普通紙を1枚セット）	手差し	A4	Tシャツ転写紙	P.24

印刷できる範囲

次の図の　　　の範囲に印刷してください。



　　　の部分は、印刷可能領域ですが、印刷の品位または用紙送りの精度が低下する場合があります。また、この領域に印刷すると、用紙の後端に汚れが発生する場合があります。そのため、　　　の領域に印刷することをおすすめします。

左の例は、A5/A4/B5サイズの用紙の場合です。その他の用紙について詳しくは、「印刷範囲」（P.79）をご覧ください。

普通紙を使うとき

- 専用のバブルジェット用紙LC-301（BJプリンタ専用のカラー普通紙）または一般的なコピー用紙を使ってください。連続紙（ミシン目でつながっている用紙）は使わないでください。

次のサイズの普通紙を使えます。

用紙のサイズ	A4（210×297mm）、B5（182×257mm）、A5（148×210mm）、レター（216×279mm）、リーガル（216×356mm）
用紙の厚さ	0.2mm以下
用紙の重さ	（64g/m²〜90g/m²）

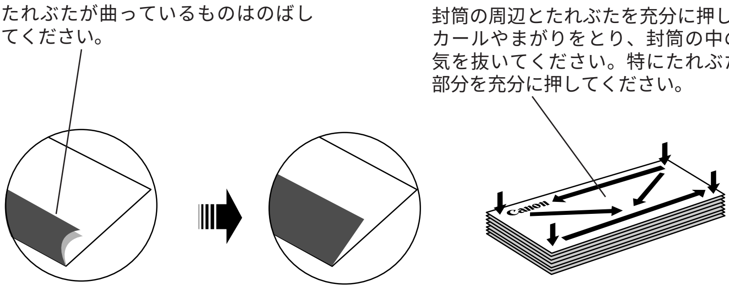
- 一度に、30枚程度（合計した厚さが3mm）までの普通紙をシートフィーダにセットすることができます。ただし、リーガルサイズの用紙は1枚ずつセットしてください。
- 5枚程度排紙されたら取り除いてください。丸まって排紙される場合は、次の用紙の排出を妨げることがあるので1枚ずつ取り除いてください。

はがきを使うとき

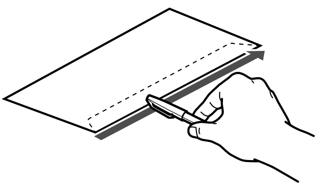
- 往復はがき以外の官製はがき、または専用の光沢ハガキKH-201Nを使ってください。往復はがきには印刷できません。
- しわがあるはがきや折れているはがきは使わないでください。カールしているときは、逆向きに曲げてカールをなおしてください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。
- 両面に印刷するときは、片面を印刷した後、印刷した面が乾いたら、カールをなおしてから、もう片方の面を印刷してください。
- 写真やシール、ステッカーなどを貼ったものは、使わないでください。正しく紙送りできません。
- 光沢ハガキは光沢がある方を本文や絵に、光沢がない方を宛名に使ってください。
- はがきは一度に10枚までセットできますが、はがきの状態によっては正しく送られないことがあります。その場合は、はがきの枚数を減らすか、1枚ずつ給紙してください。
- 印刷密度の高い印刷を行うと、インクが乾くまで時間がかかります。印刷が終わったはがきは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで印刷面にさわらないでください。

封筒を使うとき

- 洋形4号または洋形6号サイズの封筒を使ってください。
- プリンタに封筒をセットするときは、封筒の周辺とたれぶたを充分に押してカールやまがりをとり、封筒の中の空気を抜いてください。封筒がカールしているときは、封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げてください。



- 封筒がうまく給紙されない場合は、ペンの先などを使って封筒の先端をしっかり潰しておくと、うまく給紙できます。



- たれぶたの部分が二重になっているものや、シールになっているものは使わないでください。正しく紙送りできません。
- 型押しやコーティング等の表面加工がしてある封筒は使わないでください。きれいに印刷できません。

高品位専用紙を使うとき

- 専用の高品位専用紙HR-101Sを使ってください。
- コート面（より白い方の面）だけに印刷してください。
- 高品位専用紙を使用しないときは、高品位専用紙が入っていた袋に入れ、直射日光のあたる所や高温多湿な所を避けてください。
- 印刷した用紙は、直射日光等に長時間さらすと変色や退色しますので、印刷面に普通紙を１枚重ねて暗い所に保管してください。

フォト光沢紙を使うとき

- 専用のフォト光沢紙GP-301を使ってください。使う前にGP-301の注意書きを必ずご覧ください。
- 光沢がある方の面（より白い方の面）に印刷してください。
- フォト光沢紙のパッケージに添付されている給紙補助シートは使用しないでください。
- 印刷した用紙は、直射日光等に長時間さらすと変色や退色しますので、印刷面に普通紙を１枚重ねて暗い所に保管してください。

光沢フィルムを使うとき

- 専用の光沢フィルムHG-101を使ってください。使う前にHG-101の取扱説明書を必ずご覧ください。
- 湿度の高い環境で印刷しないでください。
- 光沢がある方の面に印刷してください。
- できるだけ手差しで給紙してください。
- 印刷が終わったフィルムは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで（約10分〜20分）印刷面には触らないでください。
- 乾燥後、光沢フィルムを保存するときは、印刷面がすれたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。

フォト光沢カードを使うとき

- フォト光沢カードFM-101は、写真を印刷するのに適したカードタイプの用紙です。用紙周囲のミシン目よりも少し大きめに絵柄を印刷した後、印刷後にミシン目で切り離して周囲の余白を落とすことができます。
- 使う前に、FM-101に添付の注意書きを必ずご覧ください。

OHPフィルムを使うとき

- 専用のOHPフィルムCF-102を使ってください。使う前に、CF-102のパッケージに印刷された注意書きを必ずご覧ください。
- 複写機用のOHPフィルムは、使用しないでください。また、BJC-820J/880J用のOHPフィルムCF-101は、用紙づまりを起こすことがあるので使用しないでください。
- 湿度の高い環境で印刷しないでください。
- 表裏はないので、どちらの面にでも印刷できます。
- 印刷が終わったフィルムは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで（約15分）印刷面に触れないでください。
- 印刷後のフィルムを保存するときは、1枚ごとに印刷面に普通紙（コート紙は不可）を入れて、印刷面を保護してください。普通紙をはさまずにフィルムを入れると、フィルムどうしが付着することがあります。クリアファイルなどに1枚ずつ保存する場合も、クリアファイルに付着しないように普通紙を入れてください。

バックプリントフィルムを使うとき

バックプリントフィルムBF-102に印刷するときは、左右を反転させてフィルムの裏面に印刷します。これを表から見ると写真のような光沢のあるきれいなできあがりになります。

- 専用のバックプリントフィルムBF-102を使ってください。使う前に、BF-102の取扱説明書を必ずご覧ください。
- 湿度の高い環境で印刷しないでください。
- つや消しのザラザラした面に印刷してください。
- 印刷面を上にして、一番下に普通紙を1枚入れて、プリンタにセットしてください。
- 手差しで給紙してください。
- 印刷の終わったフィルムは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで（約15分）印刷面に触れないでください。

ＢＪクロスを使うとき

- 専用のBJクロスＦＳ-１０１を使ってください。使う前に、ＦＳ-１０１の取扱説明書を必ずご覧ください。
- 布地が表になるようにして、開口部が上になるようにプリンタにセットしてください。
- 手差しで１枚ずつ給紙してください。後ろにＡ４サイズ普通紙を１枚セットしてください。
- 濡れた手や汚れた手で、BJクロスの表面に触らないでください。
- BJクロス裏面のフィルムは、印刷が終わるまで取らないでください。
- BJクロスは、乾くまで重ねないでください。インクが乾くまで約1時間かかります。

お願い

本プリンタで印刷する場合は、色止め剤は使わないでください。

Tシャツ転写紙を使うとき

- 専用のTシャツ転写紙TR-２０１を使ってください。使う前に、TR-２０１の取扱説明書を必ずご覧ください。
- Tシャツ転写紙に印刷するときは、転写紙の下余白または右余白に３０mm以上の余白を空けてください。Tシャツ転写紙をアイロンで転写するときにこの余白のところで内側に折り曲げておくと、転写後に離型紙層をはがしやすくなります。
- 緑の線が入っていない面に印刷してください。
- 手指しで１枚ずつ給紙してください。後ろにＡ４サイズ普通紙を１枚セットしてください。

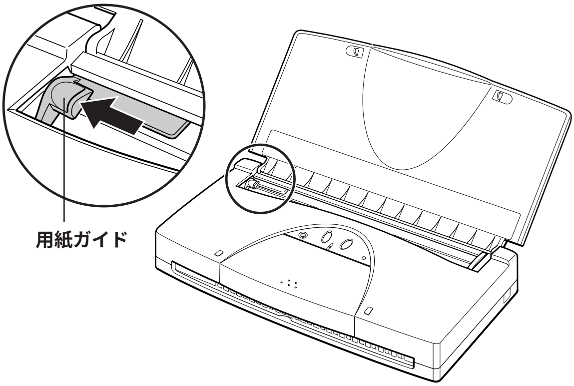
●用紙をセットして印刷する

用紙のセットのしかたは給紙方法によって２通りあります。

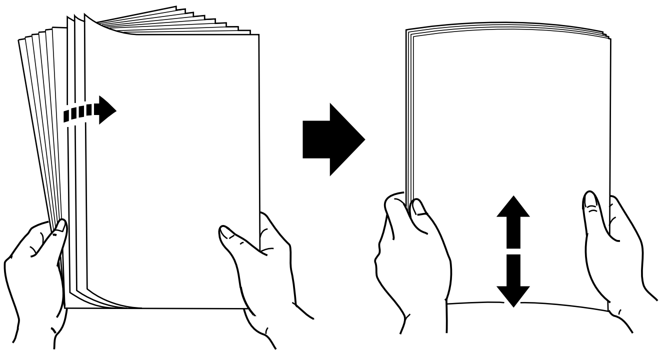
オートシートフィーダ：シートフィーダに複数の用紙をまとめてセットします。

手差し：シートフィーダに用紙を１枚セットし、印刷が終わったら次の用紙をセットします。

1 **上カバーを開いて、用紙ガイドを左端に移動します。**

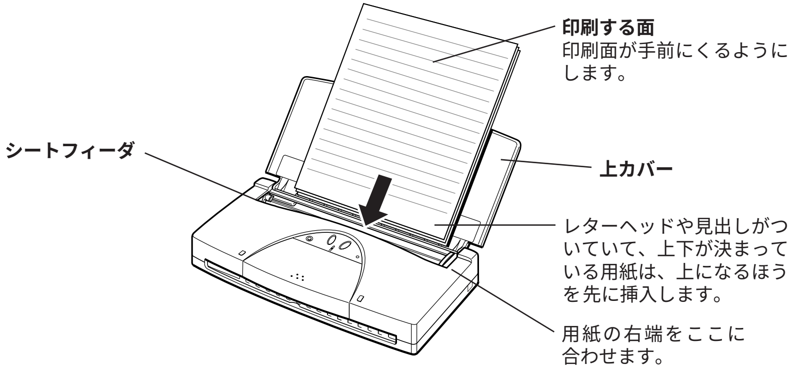


2 **複数の用紙をセットするときは、用紙をよくさばき、そろえます。**



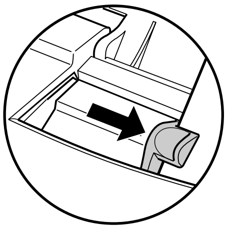
3 **用紙をセットします。**

用紙の右端をシートフィーダの右端に合わせ、上カバーに沿って止まるところまですべらせるように挿入してください。



4 **用紙ガイドを、セットした用紙の左端に軽く合わせます。**

用紙ガイドで用紙をきつく押さえすぎないようにしてください。用紙が正しく給紙されない原因になることがあります。
これで用紙のセットは完了です。



お願い 用紙の品質は湿度や温度によって変化します。用紙の状態によっては、うまく給紙されないことがありますので、このようなときはセットする枚数を減らしてください。

5 **コンピュータのプリンタドライバで設定を行い、印刷します。**

プリンタドライバの設定画面で、用紙サイズ、用紙の種類、給紙方法など、必要項目を設定します。詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

BJカートリッジを付け替える

カラーで印刷するときはカラーBJカートリッジBC-11e、またはカラーBJカートリッジBC-12eフォト（別売）を、モノクロで印刷するときはモノクロ用のBJカートリッジBC-10を使います。必要に応じて交換してください。

メモ　モノクロで印刷するときは、モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使ってください。カラーBJカートリッジでモノクロ印刷することもできますが、モノクロ用のBJカートリッジを使ったほうが速く印刷できます。

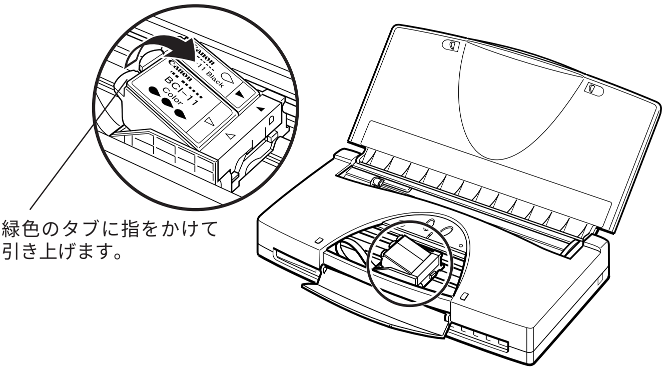
1 **プリンタの電源がオンになっていることを確認し、カートリッジカバーを手前に開きます。**

お願い　オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

2 **カートリッジボタンを押します。カートリッジホルダが中央に移動します。**

3 **BJカートリッジを外します。**

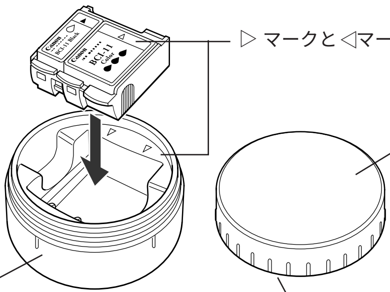
BJカートリッジの角にある緑色のタブに指をかけ、上に引き上げます。



メモ　BJカートリッジからインクカートリッジを取り外さないでください。手や衣服を汚すおそれがあります。

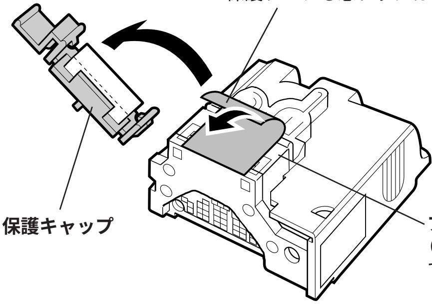
4 **取り外したBJカートリッジは付属の保管箱の中にしまい、フタをしっかり回して閉めます。フタが止まってから、さらに指標を目安に上ブタの1目盛程度締め上げて、しっかり閉めてください。**

お願い
- BJカートリッジに保護テープや保護キャップを取り付けないでください。正しく印刷できなくなります。
- 保管箱のフタはしっかり閉めてください。フタがしっかり閉まっていないと、インクが乾燥して、その後の印刷ができなくなります。



5 **取り付けるBJカートリッジを用意します。**

保管箱に入っているBJカートリッジを取り付けるときは、保管箱から取り出します。
新しいBJカートリッジを取り付けるときは、プラスチックケースから取り出し、ラベルを下にして、オレンジ色の保護キャップを取り外し、オレンジ色の保護テープをはがします。



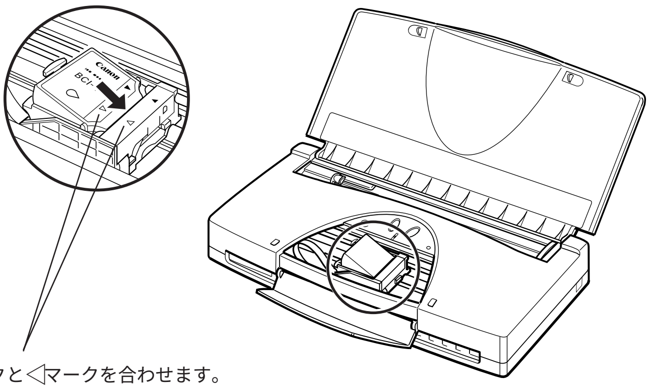
⚠ 注意

- BJカートリッジをキャップと保護テープを付けたままで、プリンタに取り付けないでください。キャップと保護テープを付けたまま取り付けると、プリンタが故障する原因となります。
- BJカートリッジの金属部分に触れないでください。けがの原因になることがあります。
- プリントヘッドを下に向けたまま、保護テープをはがさないでください。また、BJカートリッジを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。衣服にインクが付くと洗濯しても落ちません。

お願い

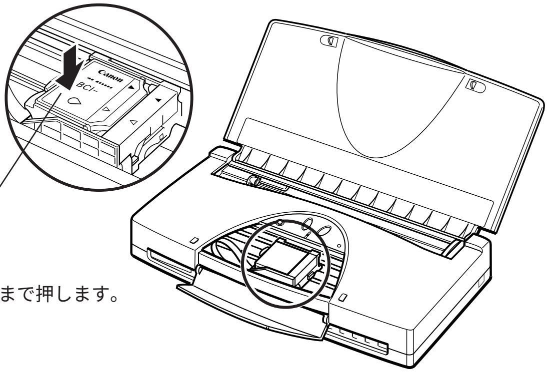
- プリントヘッドには手を触れないでください。インクが手に付いたり印刷品質が悪くなることがあります。また、一度取り外したキャップやテープは、使わないでください。再び取り付けるとインクが出なくなったり、正しい色で印刷できなくなります。
- 保護テープおよび保護キャップは再利用できません。地域の条例に従って処分してください。保護テープ、保護キャップはプラスチックに分類されます。

6 **BJカートリッジのラベルを上にして、カートリッジホルダに斜めに差し込みます。**



▷マークと◁マークを合わせます。
これは、モノクロ用のBJカートリッジのイラストですが、カラーBJカートリッジにも同じ位置に▷マークがあります。

7 BJカートリッジの左端を上から押して、固定します。



8 カートリッジカバーを閉じます。

9 カートリッジボタンを押します。

カートリッジホルダが右端の位置（ホームポジション）に戻り、ヘッドクリーニングが始まります。しばらくすると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

メモ
BJカートリッジを取り付けてから、プリンタが認識するまでに2秒程かかります。この間はカートリッジボタンを押しても、カートリッジホルダは元に戻りません。

BJカートリッジの付け替えは、これで完了です。

メモ
プリンタドライバの設定画面から、BJカートリッジ交換のための操作を行うことができます。詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

ノズルチェックパターンを印刷する

印刷がかすれたり、欠けたりするときは、ノズルチェックパターンを印刷して、BJカートリッジのプリントヘッドの状態を正確に調べてください。
モノクロ用のBJカートリッジがセットされているときは、ブラックのパターンが印刷されます。カラーBJカートリッジがセットされているときは、4色（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）のパターンが印刷されます。
印刷した結果、特定の横線が欠けて印刷される場合などは、プリントヘッドの目づまりが考えられるので、プリントヘッドをクリーニングしてください。

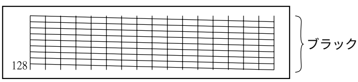
ノズルチェックパターンは次の手順で印刷します。

1 **A4サイズの用紙をセットします。**

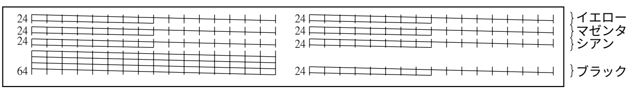
2 **電源ボタンを押して、一度プリンタの電源を切ります。**

3 **電源ボタンを押し続け、ピッピッピッピッとブザーが４回鳴ったら離します。**
用紙が給紙され、ノズルチェックパターンの印刷が始まります。
1ページ印刷すると自動的に終了します。

正常なノズルチェックパターン
モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使っているとき



カラーBJカートリッジBC-11e、
またはカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使っているとき



メモ
- 手差し給紙でノズルチェックパターンを印刷することはできません。
- ノズルチェックパターンの印刷は、プリンタドライバの設定画面から実行することもできます。詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

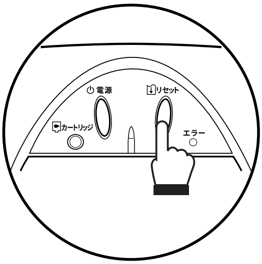
プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドのクリーニングには、ヘッドクリーニングとヘッドリフレッシングの2つがあります。ヘッドリフレッシングは、ヘッドクリーニングより強力なクリーニングです。ヘッドクリーニングを5回行っても効果がないときは、ヘッドリフレッシングを行ってください。

1 **プリンタの電源が入っていることを確認します。**

2 **リセットボタンを次の回数だけブザーが鳴るまで押し続け、離します。**

- ヘッドクリーニングを行うとき　2回（約2秒間）
- ヘッドリフレッシングを行うとき　3回（約6秒間）



プリントヘッドのクリーニングが始まります。
クリーニング中は電源ランプが点滅します。クリーニングが終了すると電源ランプは点灯に変わり、印刷可能な状態になります。

ヘッドクリーニングを行ったら、ノズルチェックパターンを印刷してください。まだきれいに印刷されないときは、ヘッドクリーニングを2〜3回ほど繰り返してください。それでも、きれいに印刷されないときは、ヘッドリフレッシングを1〜2回行ってください。ヘッドリフレッシングはヘッドクリーニングより強力にプリントヘッドをクリーニングします。

お願い　クリーニングを行うとインクを消費するので、不必要なクリーニングは避けてください。特に、ヘッドリフレッシングはインクを多く消費します。

メモ　クリーニングは、プリンタドライバから実行することもできます。詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

インクの残量表示機能

本プリンタには、インクの残量を表示する機能があります。
工場出荷時にはオフに設定されています。
この設定には、プリンタ本体のボタン操作による方法とプリンタドライバを使う方法があります。プリンタドライバを使う場合の設定方法については「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

インク残量表示をオンにすると、インクの残量が少なくなったときにエラーランプが点滅します。どのインクカートリッジが少なくなっているかを確認するときは、プリンタのカートリッジボタンを押してカートリッジホルダを中央に移動させてください。このときのエラーランプの点滅のしかたにより、残量が少なくなっているインクカートリッジが示されます。

ランプの点滅	意味
等間隔	ブラックのインクが少なくなっている
2回ずつ点滅	カラーのインクが少なくなっている
3回ずつ点滅	ブラックとカラーの両方の インクがどちらも少なくなっている

インクの残量表示をオンにする方法

本プリンタのボタン操作による場合

- 電源ボタンを押して、プリンタの電源を切ります。
- 電源ボタンをブザーが8回鳴るまで押し続けて離します。

以上で、インクの残量表示機能がオンになります。

メモ

本操作により、プリンタの設定状態が「設定2」となります。設定について詳しくは、「プリンタを初期設定に戻す」（P.73）をご覧ください。

プリンタドライバによる場合

- 詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

お願い

インク残量表示をオンにしている場合にインクカートリッジを交換するときは、プリンタドライバの［ユーテイリティ］画面から操作を行ってください。これによりインク残量がリセットされます。詳しくは、「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

また、本プリンタのボタン操作によって行う場合は、下の表にしたがってインク残量をリセットしてください。リセットは、交換したインクに合わせて、ブザーの回数により設定されます。

リセット方法：

・リセットする前に、カートリッジボタンを押して、カートリッジホルダを中央に移動させます。
・所定のブザー回数が鳴るまでリセットボタンを押し続けます。
・リセット終了後、カートリッジボタンを押して、カートリッジホルダを右端の位置（ホームポジション）に戻します。

交換したインク	ボタン操作	ブザー回数
ブラック	リセットボタン	1回
カラー	リセットボタン	2回
ブラック／カラー	リセットボタン	3回
選択解除	リセットボタン	4回

インクカートリッジを交換する

インク切れのときは、なくなったインクが入っているインクカートリッジだけを交換します。
カラーBJカートリッジBC-11eを使っている場合、シアン、マゼンタ、イエローのどれかがインク切れになったときはインクカートリッジBCI-11 Colorを交換します。ブラックがインク切れになったときはインクカートリッジBCI-11 Blackを交換します。
モノクロ用のBJカートリッジBC-10のインクが切れた場合は、ブラックインクカートリッジBCI-10 Blackを交換します。
別売のカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使っている場合、シアン、マゼンタ、イエローのどれかがインク切れになったときはインクカートリッジBCI-12 Photo Colorを交換します。ブラックがインク切れになったときはインクカートリッジBCI-12 Photo Blackを交換します。

お願い

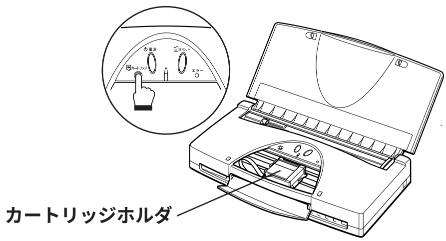
- インクカートリッジは、インクの品質を維持するため、購入後1年を目安に使い切るようにしてください。また、プリンタにセットしたら6か月を目安に使い切ってください。
- インク残量表示をオンにしている場合は、インク残量検知用のカウンタが正しく機能するように、必ずプリンタドライバの［ユーティリティ］画面からインクカートリッジの交換を行ってください。インク残量がリセットされます。また、プリンタのボタン操作によっても行なえます。詳しくは「インクの残量表示機能」（P.33）をご覧ください。
  なお、インクカートリッジの交換が終わったら、カートリッジボタンを押してください。カートリッジホルダが元の位置に戻ります。

1 **プリンタの電源が入っていることを確認し、カートリッジカバーを開きます。**

お願い

オレンジ色のケーブルには触れないでください。故障の原因になります。

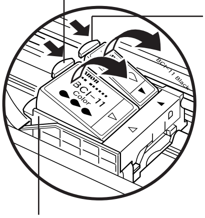
2 **カートリッジボタンを押します。カートリッジホルダが中央に移動します。**

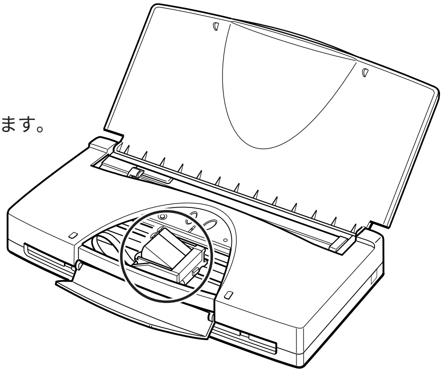


日常のお手入れと保守

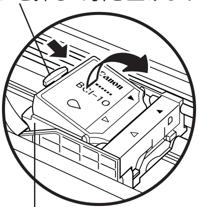
3 インクカートリッジのタブを矢印の方向に押しながら引き上げます。

カラーBJカートリッジBC-11e、またはカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使っているとき（下図はBC-11eの例です）





モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使っているとき



お願い

- インクカートリッジを、BJカートリッジといっしょに取り出さないでください。BJカートリッジを取り出して、プリンタの外でインクカートリッジを取り出すと、手を汚したり、傷つけるおそれがあります。
- 使用済みカートリッジ回収のお願い
  キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みカートリッジの回収を推進しています。このカートリッジ回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
  つきましては、キヤノンの “ 環境保全と資源の有効活用 ” の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなったカートリッジを、上記マークのある販売店または最寄りのサービスセンターやゼロワンショップなどのキヤノン販売営業拠点までお持ちいただければ幸いと存じます。回収拠点にお持ち頂けない場合は、使用済みのインクカートリッジをビニール袋などに入れて、地域の条例に従って処分してください。

Canon
キヤノン製カートリッジ回収協力店

4 インクカートリッジを袋から取り出し、保護キャップを取り外します。

外した保護キャップは再利用できません。地域の条例に従って廃棄してください。

カラーBJカートリッジBC-11e、またはカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使っているとき（下図はBC-11eの例です）

BCI-11 Black、またはBCI-12 Photo Black



インクカートリッジのインクが出る部分には絶対に触れないでください。手がインクで汚れたり、きれいに印刷できなくなることがあります。

BCI-11 Color、またはBCI-12 Photo Color



モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使っているとき

BCI-10 Black



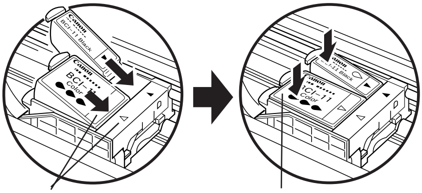
⚠ 注意

インクカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。衣服にインクが付くと、洗濯しても落ちません。

5 インクカートリッジを取り付けます。

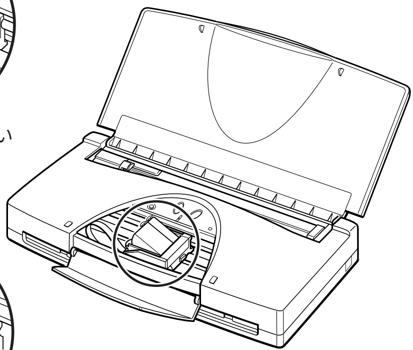
ラベルのある方を上にして、斜めにBJカートリッジに差し込み、向かって左側の部分を上から押して固定します。

カラーBJカートリッジBC-11e、またはカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使っているとき（下図はBC-11eの例です）

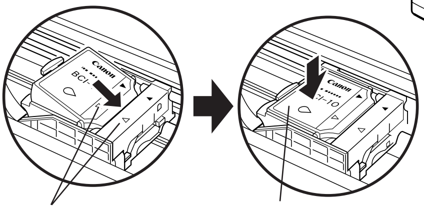


▷マークと◁マークを合わせます。

左端をカチッというまで押します。



モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使っているとき



▷マークと◁マークを合わせます。

左端をカチッというまで押します。

6 カートリッジカバーを閉じて、プリンタのカートリッジボタンを押します。

カートリッジホルダが右端の位置（ホームポジション）に戻り、自動的にヘッドクリーニングが始まります。しばらくすると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。インクカートリッジの交換は、これで完了です。

メモ

プリンタドライバの設定画面から、インクカートリッジ交換のための操作を行うことができます。詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

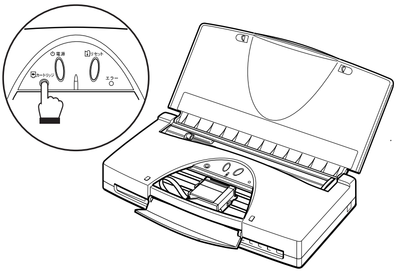
BJカートリッジを交換する

新しいインクカートリッジに交換し、ヘッドリフレッシングを行っても回復しない場合には、BJカートリッジの寿命や、インクの乾きによるプリントヘッド不良が考えられますので、新しいBJカートリッジに交換してください。

1 **プリンタの電源が入っていることを確認し、カートリッジカバーを手前に開きます。**

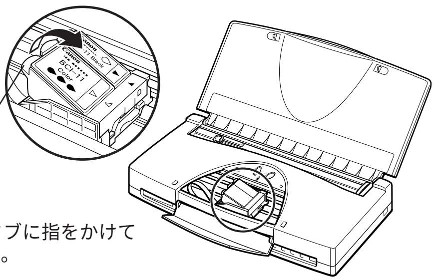
お願い オレンジ色のケーブルには触れないでください。故障の原因になります。

2 **カートリッジボタンを押します。カートリッジホルダが中央に移動します。**



3 **BJカートリッジを外します。**

BJカートリッジの角にある緑色のタブに指をかけ、上に引き上げます。



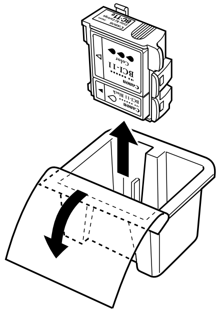
お願い

●使用済みカートリッジ回収のお願い

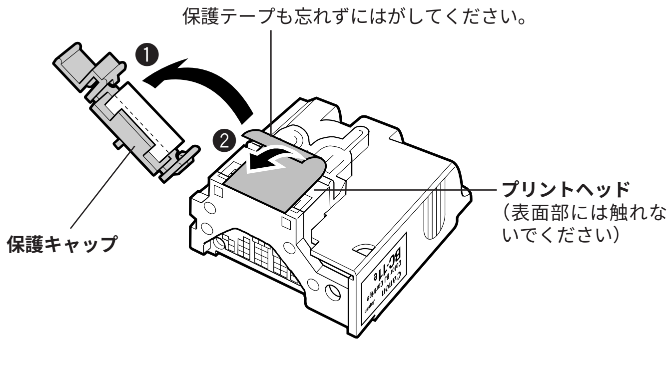
Canon
キヤノン製カートリッジ回収協力店

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みカートリッジの回収を推進しています。このカートリッジ回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなったカートリッジを、上記マークのある販売店または最寄りのサービスセンターやゼロワンショップなどのキヤノン販売営業拠点までお持ちいただければ幸いと存じます。回収拠点にお持ち頂けない場合は、使用済みのBJカートリッジをビニール袋などに入れて、地域の条例に従って処分してください。

4 **BJカートリッジをプラスチックケースから取り出します。**



5 **BJカートリッジのラベルを下にして、オレンジ色の保護キャップを取り外し❶、オレンジ色の保護テープをはがします❷。**



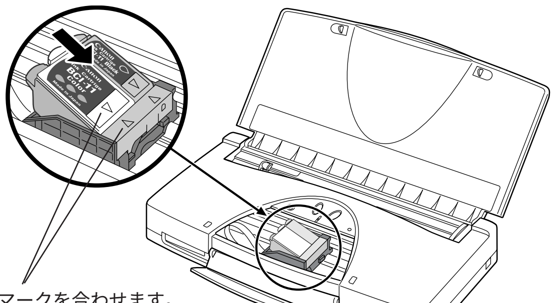
⚠ 注意

- BJカートリッジをキャップと保護テープを付けたままで、プリンタに取り付けないでください。キャップと保護テープを付けたまま取り付けると、プリンタが故障する原因となります。
- BJカートリッジの金属部分に触れないでください。けがの原因になることがあります。
- プリントヘッドを下に向けたまま、保護テープをはがさないでください。また、BJカートリッジを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。衣服にインクが付くと洗濯しても落ちません。

お願い

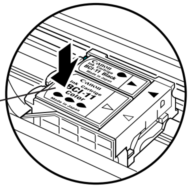
- プリントヘッドには手を触れないでください。インクが手に付いたり印刷品質が悪くなることがあります。また、一度取り外したキャップやテープは、使わないでください。再び取り付けるとインクが出なくなったり、正しい色で印刷できなくなります。
- 保護テープおよび保護キャップは再利用できません。地域の条例に従って処分してください。保護テープ、保護キャップはプラスチックに分類されます。

6 **BJカートリッジのラベルを上にして、カートリッジホルダに斜めに差し込みます。**



▷マークと◁マークを合わせます。
これは、カラーBJカートリッジのイラストですが、モノクロ用のBJカートリッジにも同じ位置に▷マークがあります。

7 BJカートリッジの左端を上から押して、固定します。



8 カートリッジカバーを閉じます。

9 カートリッジボタンを押します。

カートリッジホルダが右端の位置（ホームポジション）に戻り、自動的にヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングが終わると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。
BJカートリッジの交換は、これで完了です。

メモ

- BJカートリッジを取付けてから、プリンタが認識するまで2秒程かかります。この間はカートリッジボタンを押しても、カートリッジホルダは元に戻りません。
- プリンタドライバの設定画面から、BJカートリッジ交換のための操作を行うことができます。詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

プリンタを清掃する

紙づまりなどの給紙不良や印刷品質の低下を防ぐために、プリンタはこまめに清掃してください。

⚠ 警告

- 清掃のときは、湿らせた布を固くしぼって使用してください。アルコール、ベンジン、シンナー等の引火性溶剤や可燃性のスプレーは使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
- また、清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。不用意に電源が入るとプリンタが動作して、けがの原因になることがあります。

⚠ 注意

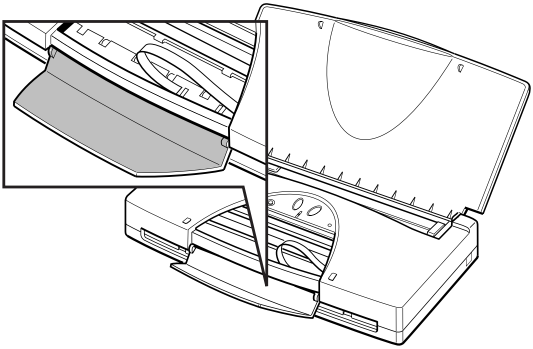
- 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。中で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。
- 印刷後、BJカートリッジの金属部分には触れないでください。熱くなっているため、やけどの原因になることがあります。
- プリンタ内部にクリップやホチキス針等の金属片を落とさないでください。また、水や液体や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジン等）をこぼさないでください。火災の原因になることがあります。

お願い

- 清掃には必ず柔らかい布を使ってください。ペーパータオルやティッシュなどを使うと、紙の繊維がプリンタの中に落ち、プリントヘッドに付いて、ノズルがつまる原因になることがあります。
- 有機溶剤、スプレー洗剤などは使わないでください。これらのものを使った場合、プリンタの表面の色が落ちたり、外装が溶けたりすることがあります。
- プリンタを清掃する際、BJカートリッジのプリントヘッド付近を拭いたり、プリントヘッドやフィルムケーブルなどに直接触れたりしないでください。故障の原因になります。
- プリンタを水などに浸けないでください。故障の原因になります。

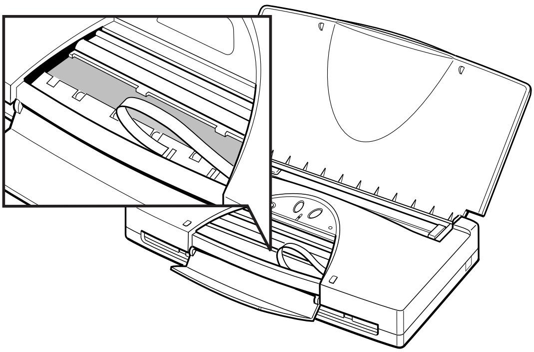
カートリッジカバーの裏側

カートリッジカバーを開き、水を含ませて固く絞った柔らかい布で、カートリッジカバーの裏側（図の　　で示した部分）に付着したインクや紙のホコリなどをよく拭き取ります。



プリンタの内部

紙づまりのあとや、右端や左端が欠けて印刷されたあとは、プラテンがインクで汚れるときがあります。そのまま印刷を続けると、用紙の裏や端が汚れてしまいます。内部のケーブルに触らないように注意してプラテン（図の　　で示した部分）を柔らかい布で軽く拭いてください。



プリンタの外側

プリンタの外側は、水を含ませて固く絞った柔らかい布で、付着したゴミや汚れなどをよく拭き取ってください。

オプションと消耗品

本プリンタには、以下のオプション品と消耗品が用意されています。
必ず下記商品名をご確認の上、お買い求めください。

オプション

商 品 名	備 考
インタフェースケーブル IFC-98B/15 IFC-DOS V/15	 新PC-9800シリーズ*用36ピンハーフピッチコネクタ型ケーブル 1.5m J-3100シリーズ、PC/AT互換機、NEC PC98-NXシリーズ用25ピンコネクタ型ケーブル
ポータブルキット NK-300	充電機能付きNiMHバッテリセット
カラーイメージスキャナカートリッジIS-12	
ユニバーサルACアダプタ AD-360U	
BJカートリッジ保管箱 SB-10	

*双方向通信に対応していない旧PC-9800シリーズのコンピュータには下記のインタフェースケーブルを使ってください。
・PC-9800/15　　PC-9801用14ピンケーブル1.5m
・PC-98N/15　　PC-9801ノート用20ピンハーフピッチケーブル1.5m

消耗品

商 品 名	備 考
BJカートリッジ BC-10	モノクロ印刷用
カラーBJカートリッジ BC-11e	カラー印刷用
カラーBJカートリッジ BC-12eフォト	フォトカラー印刷用
インクカートリッジ BCI-10 Black	BJカートリッジBC-10用交換インク
インクカートリッジ BCI-11 Color	カラーBJカートリッジBC-11e、BC-11用交換インク（カラー）
インクカートリッジ BCI-11 Black	カラーBJカートリッジBC-11e、BC-11用交換インク（ブラック）
インクカートリッジ BCI-12 Photo Color	カラーBJカートリッジBC-12eフォト用交換インク（カラー）
インクカートリッジ BCI-12 Photo Black	カラーBJカートリッジBC-12eフォト用交換インク（ブラック）

用紙

商　品　名	備　考
カラーBJ用カラー普通紙 LC-301	A4サイズ 100枚入り
BJ用フォト光沢ハガキ KH-201N	50枚入り
高品位専用紙 HR-101S	A4サイズ50枚入り
BJ用フォト光沢紙 GP-301	A4サイズ 50枚入り、20枚入り
カラーBJ用光沢フィルム HG-101	A4サイズ 20枚入り、10枚入り
カラーBJ用フォト光沢カード FM-101	カードサイズ10枚入り
カラーBJ用OHPフィルム CF-102	A4サイズ 50枚入り
カラーBJ用バックプリントフィルム BF-102	A4サイズ 20枚入り
カラーBJ用BJクロス FS-101	変形リーガルサイズ 10枚入り
Tシャツ転写紙 TR-201	A4サイズ5枚入り

スキャナカートリッジの使いかた

別売のカラーイメージスキャナカートリッジ IS-12（以降スキャナカートリッジと呼びます）の使いかたを説明します。
スキャナカートリッジを使えば、新聞や雑誌の切り抜き、写真、イラストなどを、手軽にコンピュータで扱うことのできる画像データとして読み取ることができます。
ここでは、次の順番で使いかたを説明していきます。

・スキャナ用ソフトウェアのインストール
・スキャナカートリッジの取り付けと取り外し
・スキャナ体験 Windowsコース
・スキャナ体験 Macintoshコース

スキャナ用ソフトウェアのインストール

スキャナカートリッジを使うためには、コンピュータにスキャナ用のソフトウェアをインストールしておく必要があります。
インストールの作業については、「かんたんスタートガイド」で説明しています。まだインストールがお済みでない場合には、ここでインストールを行っておいてください。

メモ

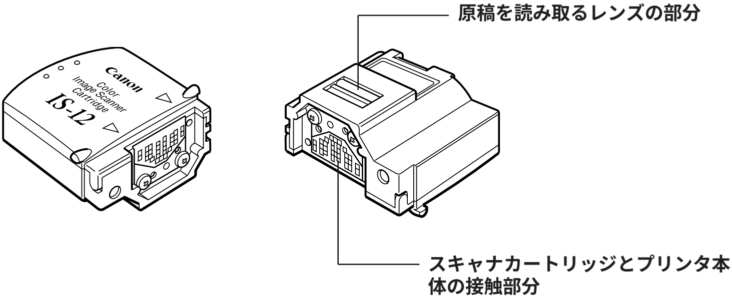
- スキャナカートリッジおよびスキャナ用ソフトウェアに関しては、本プリンタに付属のCD-ROMに入っている電子マニュアル「IS-12 リファレンスガイド」で詳しく説明しています。
- スキャナ用ソフトウェアは、必ず本プリンタに付属のCD-ROMに収録されているものを使用してください。スキャナカートリッジに付属のソフトウェアなどでは、正しく動作しないことがあります。

スキャナカートリッジの取り付けと取り外し

ここでは、スキャナカートリッジを取り付ける方法と、取り外す方法を説明します。

お願い

- スキャナカートリッジは精密機器です。やさしく扱ってください。また、次の図の部分には触れないように注意してください。



- スキャナカートリッジとBJカートリッジを交換するときは、スキャナ用ソフトウェアやプリンタドライバが動作していないことを確認してください。動作している状態でスキャナカートリッジまたはBJカートリッジを交換すると、その後の動作が正常に行われなくなります。

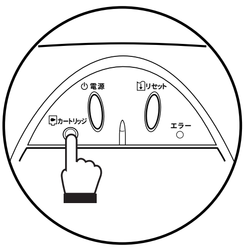
スキャナカートリッジを取り付ける

1 **プリンタの電源が入っていることを確認して、カートリッジカバーを開きます。**

お願い

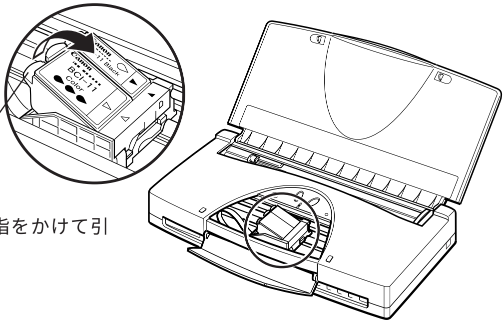
オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

2 **カートリッジボタンを押します。カートリッジホルダが中央に移動します。**



3 BJカートリッジを外します。

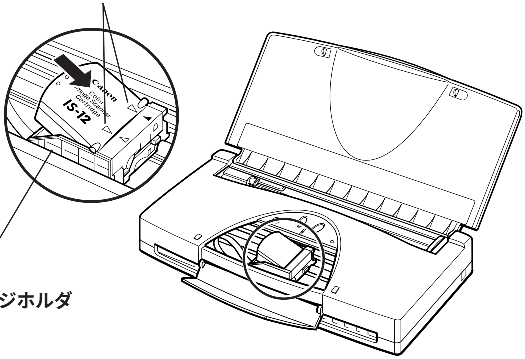
BJカートリッジの角にある緑色のタブに指をかけ、上に引き上げます。インクカートリッジだけを取り外さないように注意してください。



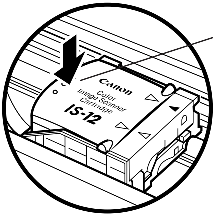
4 取り外したBJカートリッジを付属の保管箱にしまい、フタをしっかりと閉めます。

保管箱のフタはしっかり閉めてください。フタがしっかり閉まっていないと、インクが乾燥して、その後の印刷ができなくなります。

5 スキャナカートリッジが保管袋に入っている場合には、保管袋から取り出し、スキャナカートリッジのラベルのある方を上にして、カートリッジホルダに斜めに差し込みます。



6 **スキャナカートリッジの左側をカチッと音がするまで押します。**



7 **カートリッジカバーを閉めます。**

8 **カートリッジボタンを押します。カートリッジホルダが右端に戻ります。**

これで取り付けは完了です。

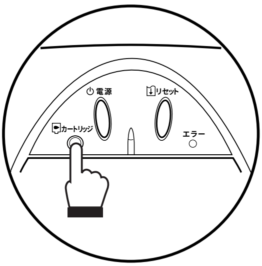
スキャナカートリッジを取り外す

原稿の読み取りが終わったら、スキャナカートリッジを取り外し、BJカートリッジを取り付けます。

1 **プリンタの電源が入っていることを確認して、カートリッジカバーを開きます。**

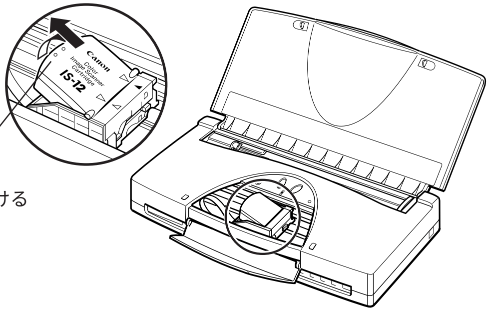
お願い　オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

2 **カートリッジボタンを押します。カートリッジホルダが中央に移動します。**



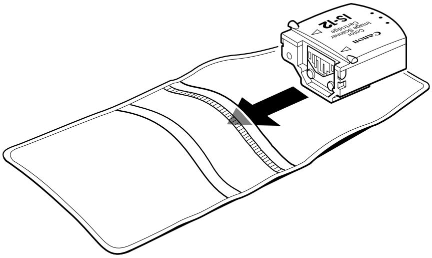
3 スキャナカートリッジを外します。

スキャナカートリッジのタブに指をかけ、上に引き上げます。



4 取り外したスキャナカートリッジは必ず付属の保管袋にしまいます。

BJカートリッジの保管箱には入れないでください。



5 BJカートリッジを保管箱から取り出し、カートリッジホルダに取り付けます。

BJカートリッジの取り付けの手順は「BJカートリッジを交換する」(P.39)をご覧ください。

6 カートリッジカバーを閉めます。

7 カートリッジボタンを押します。カートリッジホルダが右端に戻ります。

スキャナ体験 Windowsコース

ここでは、Windows用ソフトウェア「IS Scan Plus」の基本的な操作方法を、順番に説明していきます。ぜひ実際に体験してみてください。

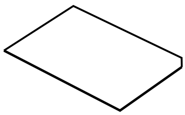
メモ

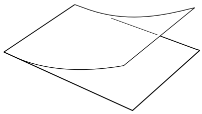
- Macintosh（iMac、G3）をお使いの場合には、「スキャナ体験Macintoshコース」（P.60）をご覧ください。
- スキャナカートリッジおよびスキャナ用ソフトウェアに関しては、本プリンタに付属のCD-ROMに入っている電子マニュアル「IS-12 リファレンスガイド」で詳しく説明しています。操作中に起こるトラブルの対処法や、TWAINドライバ「IS Scan」に関しても、この「IS-12 リファレンスガイド」で説明しています。

用意するもの

次のものを用意してください。

- スキャナカートリッジに付属の「白基準シート」
- スキャナカートリッジに付属の「スキャニングホルダ」
- 原稿として読み取る写真（通常のサービスサイズの写真）


白基準シート


スキャニングホルダ


写真

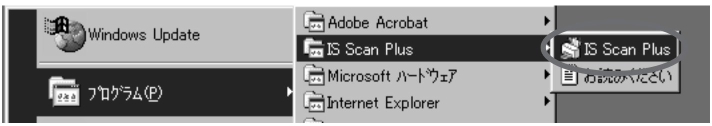
IS Scan Plusの起動

1 **プリンタとコンピュータの電源が入っていることを確認します。**

2 **BJカートリッジを、スキャナカートリッジに交換します。**

この操作については、「スキャナカートリッジの取り付けと取り外し」（P.48）をご覧ください。

3 **［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］の［IS Scan Plus］から［IS Scan Plus］を選択します。**



これでIS Scan Plusが起動します。

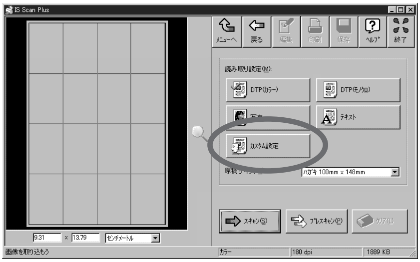
白基準補正を行う

はじめてスキャナカートリッジを使うときには、「白基準補正」という作業を行います。これは、原稿の色と読み取った画像データの色とをぴったり合わせるための作業です。

1 **［画像を取り込もう］をクリックします。**



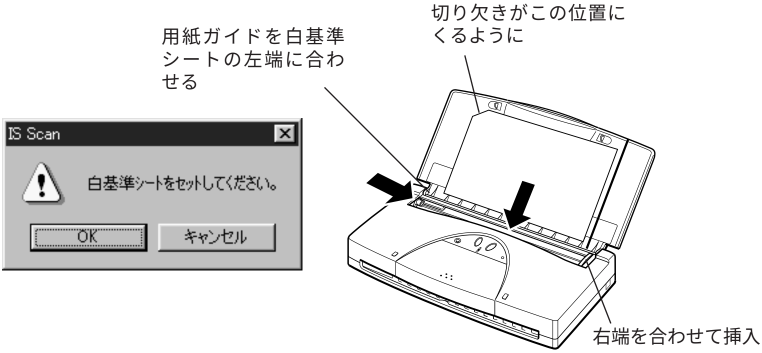
2 **［カスタム設定］をクリックします。**



3 **［白基準補正］をクリックします。**



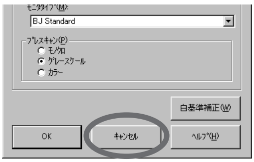
4 次のようなメッセージが表示されたら、図のように白基準シートをプリンタにセットします。



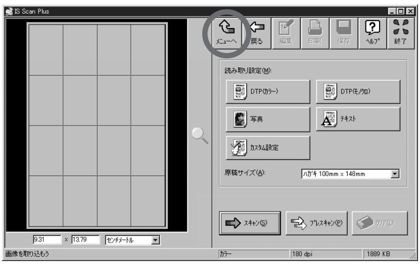
5 [OK] をクリックします

白基準シートが排出されたら白基準補正は終了です。

6 [キャンセル] をクリックします



7 [メニューへ] をクリックします



これで写真を読み取る準備が完了しました。

写真を読み取る

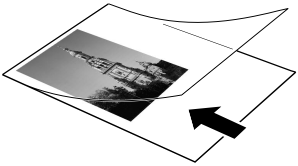
さて、いよいよ写真の読み取りです。

メモ　ここでは、細かい設定操作や編集機能などを省いて、とにかく最短距離で読み取り操作を体験していただきます。詳しい使いかたについては、「IS-12 リファレンスガイド」をご覧ください。

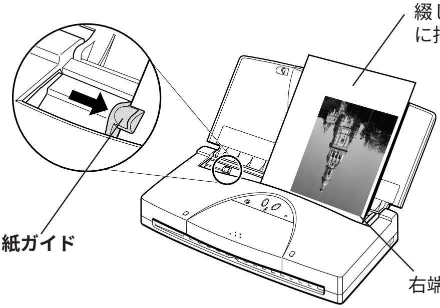
1　**［写真を取り込もう］をクリックします。**



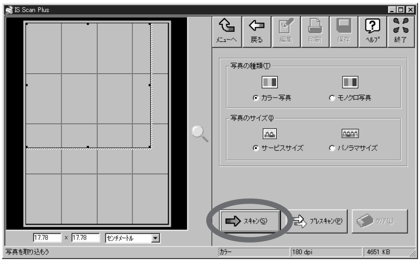
2　**スキャニングホルダに写真をはさみます。**



3　**原稿をはさんだスキャニングホルダをシートフィーダの右端に合わせ、すべり込ませるように挿入します。続いて、用紙ガイドを原稿の左端に合わせます。**



4 ［スキャン］をクリックします。



原稿の読み取りがはじまり、画面に読み取った部分が表示されていきます。

5 画像の回りに表示されている枠上の■マークをドラッグして、保存、印刷する範囲を指定します。



読み取り範囲の4頂点および4辺中央に表示されている■をドラッグすることで、範囲の大きさを変更することができます。

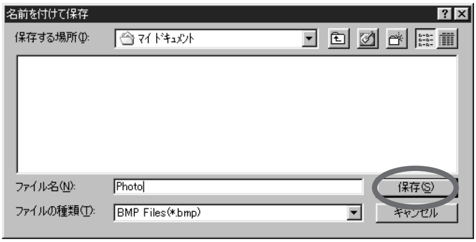
6 ［保存］をクリックします。



指定した範囲の画像を保存します。

7 **保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、［保存］をクリックします。**

この例では、「Photo」というファイル名で、「マイ ドキュメント」フォルダに保存します。



これで、原稿の読み取り～保存という一連の作業が終了します。

読み取った画像を印刷する

読み取ったばかりの画像を印刷してみましょう。

1 **スキャナカートリッジを取り外し、BJカートリッジを取り付けます。**

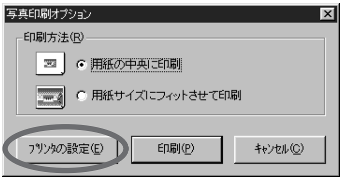
この操作に関しては「スキャナカートリッジを取り外す」（P.50）をご覧ください。

2 **プリンタに用紙をセットします。**

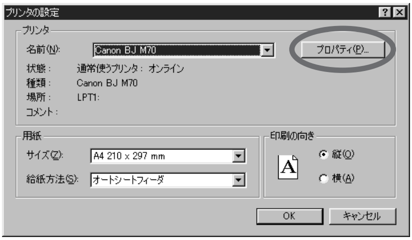
3 **［印刷］をクリックします。**



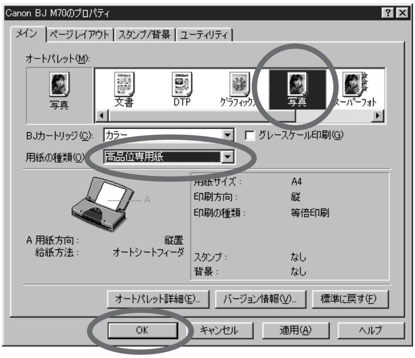
4 ［写真印刷オプション］で［プリンタの設定］をクリックします。



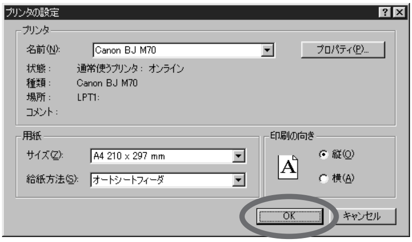
5 ［プロパティ］をクリックします。



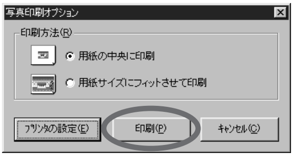
6 ［オートパレット］で［写真］をクリックし、［用紙の種類］でセットした用紙を選択します。続いて［OK］をクリックします。



7 ［OK］をクリックします。

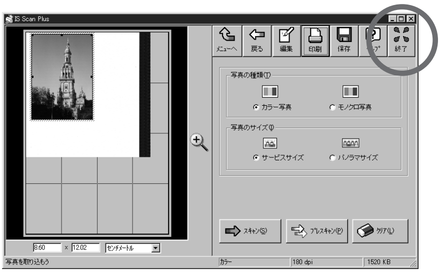


8 ［印刷］をクリックします。



これで印刷が行われます。

9 ［終了］をクリックします。



IS Scan Plusが終了します。

メモ

●保存した画像は、「ペイント」などグラフィック系のアプリケーションソフトで開くことができます。

付録

スキャナ体験 Macintoshコース

ここでは、Macintosh用ソフトウェア「IS Scan」の基本的な操作方法を、順番に説明していきます。ぜひ実際に体験してみてください。

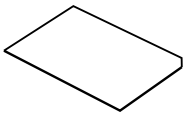
メモ

- Windowsをお使いの場合には、「スキャナ体験 Windowsコース」（P.52）をご覧ください。
- スキャナカートリッジおよびスキャナ用ソフトウェアに関しては、本プリンタに付属のCD-ROMに入っている電子マニュアル「IS-12 リファレンスガイド」で詳しく説明しています。操作中に起こるトラブルの対処法や、TWAINドライバとしてのIS Scanに関しても、この「IS-12 リファレンスガイド」で説明しています。

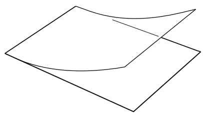
用意するもの

次のものを用意してください。

- スキャナカートリッジに付属の「白基準シート」
- スキャナカートリッジに付属の「スキャニングホルダ」
- 原稿として読み取る写真（通常のサービスサイズの写真）



白基準シート



スキャニングホルダ



写真

IS Scanの起動

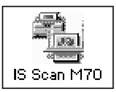
1 **プリンタとコンピュータの電源が入っていることを確認します。**

2 **BJカートリッジを、スキャナカートリッジに交換します。**

この操作については、「スキャナカートリッジの取り付けと取り外し」（P.48）をご覧ください。

3 **［IS Scan M70］アイコンをダブルクリックします。**

特に場所を指定しないでインストールを行った場合、［IS Scan M70］アイコンは、起動ディスクの「IS Scan M70フォルダ」の中に入っています。



これでIS Scanが起動します。

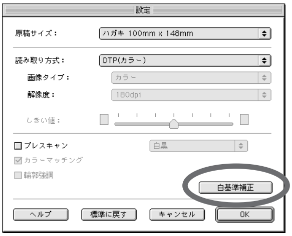
白基準補正を行う

はじめてスキャナカートリッジを使うときには、「白基準補正」という作業を行います。これは、原稿の色と読み取った画像データの色とをぴったり合わせるための作業です。

1 **［メニュー］をクリックし、表示されたメニューから［設定］を選択します。**

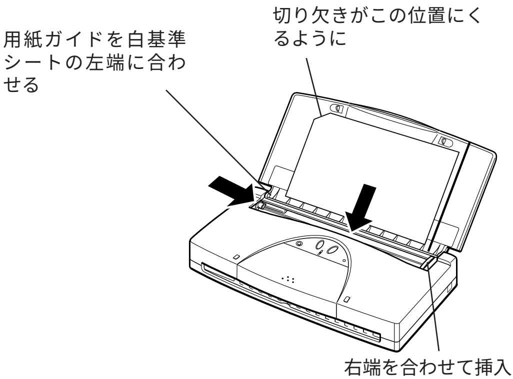


2 **［白基準補正］をクリックします。**



3 **次のようなメッセージが表示されたら、図のように白基準シートをプリンタにセットします。**



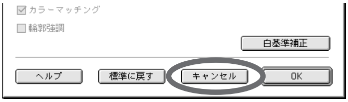


付録

4 ［OK］をクリックします

白基準シートが排出されたら白基準補正は終了です。

5 ［キャンセル］をクリックします



これで写真を読み取る準備が完了しました。

写真を読み取る

さて、いよいよ写真の読み取りです。

メモ
●ここでは、細かい設定操作や編集機能などを省いて、とにかく最短距離で読み取り操作を体験していただきます。詳しい使いかたについては、「IS-12 リファレンスガイド」をご覧ください。

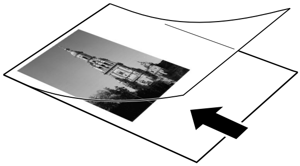
1 ［メニュー］をクリックし、［設定］を選択します。



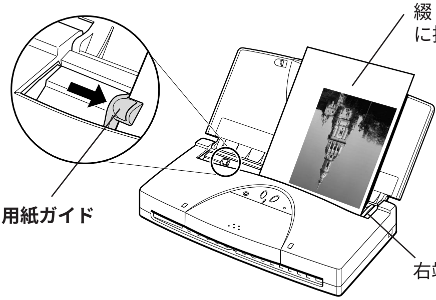
2 ［原稿サイズ］で［A5］を選択し、［OK］をクリックします。



3 **スキャニングホルダに写真をはさみます。**



4 **原稿をはさんだスキャニングホルダをシートフィーダの右端に合わせ、すべり込ませるように挿入します。続いて、用紙ガイドを原稿の左端に合わせます。**



5 **［スキャン］をクリックします。**



原稿の読み取りがはじまり、画面に読み取った部分が表示されていきます。

6 表示された画像の上でドラッグを行い、保存、印刷する範囲を指定します。

画像表示部分の4頂点および4辺にマウスポインタを合わせると、マウスポインタの形が変わります。その状態でドラッグして範囲を指定します。



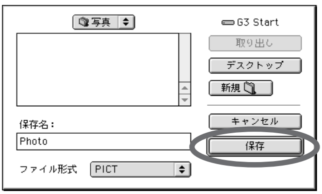
7 ［保存］をクリックします。



指定した範囲の画像を保存します。

8 保存する場所（フォルダ）を指定し、ファイル名を入力して［保存］をクリックします。

この例では、「Photo」というファイル名で、「写真」フォルダに保存します。



これで、原稿の読み取り～保存という一連の作業が終了します。

9 **クローズボックスをクリックして、IS Scanを終了します。**



読み取った画像を印刷する

読み取ったばかりの画像を印刷してみましょう。

1 **スキャナカートリッジを取り外し、BJカートリッジを取り付けます。**

この操作に関しては「スキャナカートリッジを取り外す」（P.50）をご覧ください。

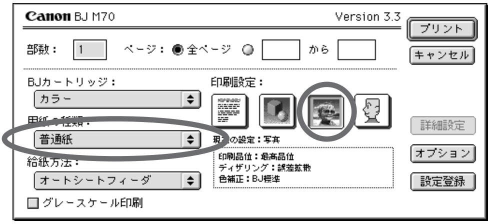
2 **プリンタに用紙をセットします。**

3 **「SimpleText」など、画像を開くことのできるアプリケーションを起動し、先ほど保存した画像ファイルを開きます。**

4 **［ファイル］メニューの［プリント］（［印刷］の場合もあります）を選択します。**



5 **［印刷設定］で［写真］を、［用紙の種類］でセットした用紙を選びます。**



6 **［プリント］をクリックします。**



これで印刷が行われます。

7 **［ファイルメニュー］から［終了］を選択し、アプリケーションソフトを終了します。**



デジタルカメラから印刷する

本プリンタは、デジタルカメラで撮った画像を、はがきサイズの用紙に直接印刷することができます。

対応するデジタルカメラ

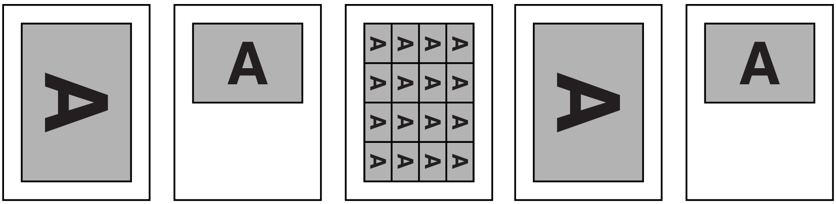
この機能を使うためには、デジタルカメラが「IrTran-P」（Ir Transfer Picture）という規格に対応している必要があります。お使いのデジタルカメラの説明書でご確認ください。（本プリンタは、IrTran-P Version 1.0に対応しています）

メモ

●IrTran-Pは、IrDA標準の画像転送方式の名称です。

5種類の印刷方法

デジタルカメラの画像を「IrTran-P」を使って直接印刷するとき、印刷の方法を次の5種類の中から選ぶことができます。



はがき ランドスケープ / はがき ポートレート / はがき 16面シールプリント / フォト光沢カード ランドスケープ / フォト光沢カード ポートレート

「ランドスケープ」は、はがきサイズの用紙の全面（余白を除く）に画像を印刷します。「ポートレート」は、はがきサイズの用紙の上半分（余白を除く）に画像を印刷します。「16面シールプリント」は、はがきサイズのシール用紙に縮小した画像を16枚印刷します。

用紙サイズは、はがき（A6位）に固定されています。これ以外の用紙に拡大して印刷したり、縮小して印刷したりすることはできません。

メモ

●別売のフォトカラー印刷用のカラーBJカートリッジBC-12eフォトとフォト光沢カードFM-101をお使いいただくと、より鮮明で高精細な画像を印刷することができます。

印刷の手順

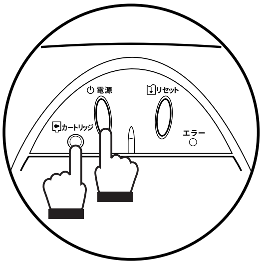
デジタルカメラからの印刷は、次の手順で行います。

1 **カートリッジボタンを押しながら、電源をオンにします。**

自動的に「はがきランドスケープ」のモードになります。

2 **はがきランドスケープ以外のモードで印刷するときは、まず、プリンタの電源が切れていることを確認します。その後、カートリッジボタンを押しながら電源ボタンを押して、そのまま押し続けます。次の回数だけブザーが鳴ったら両方のボタンから指を離します。**

- はがきポートレートで印刷するとき　1回
- 16面シールプリントで印刷するとき　2回
- フォト光沢カードランドスケープで印刷するとき　3回
- フォト光沢カードポートレートで印刷するとき　4回



離すタイミングをまちがえた場合は、電源を切って再び操作してください。

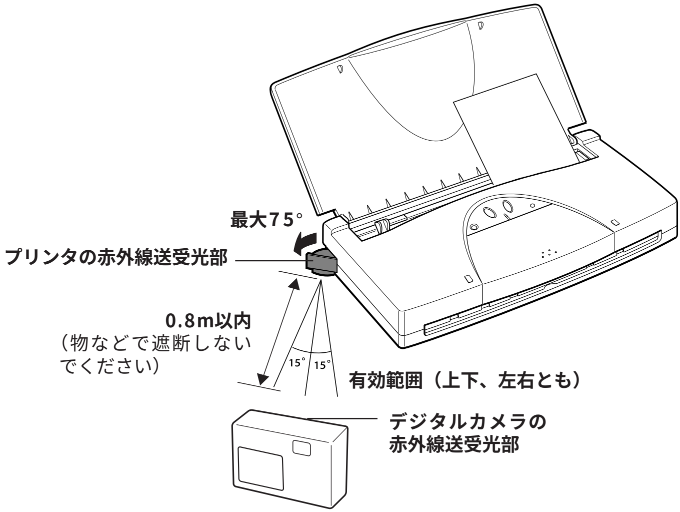
3 **印刷面を上にして、プリンタに用紙をセットします。**

4 **デジタルカメラとプリンタの赤外線送受光部が、0.8メートル以内の距離で正面に向き合うように置きます。**

プリンタの赤外線送受光部は最大75°まで動きます。デジタルカメラの送受光部と合うように調整してください。プリンタの赤外線送受光部の有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して最大15°です。
ただし、デジタルカメラによっては、通信可能な距離が0.8メートルに満たない場合があります。デジタルカメラの取扱説明書で確認してください。

お願い

●プリンタの赤外線送受光部とデジタルカメラの赤外線送受光部の間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。
●データのやりとりの最中に、プリンタとの赤外線通信の接続を切らないように注意してください。



5 **デジタルカメラ側で、IrTran-Pの送信操作を行います。**

この操作については、デジタルカメラの説明書をご覧ください。
画像の送信が行われると、その画像がプリンタで印刷されます。

その他の機能

再プリント機能

前記の手順5で印刷が終わった後、新しい用紙をセットし、リセットボタンを押すと、同じ画像を再び印刷することができます。

印刷強制終了

印刷中に、ブザーが鳴るまでリセットボタンを押し続けると、印刷を強制的に終了することができます。

プリンタを輸送する

プリンタを別の場所に移送したり、長期間使用しないで保管するときは、プリンタを保護するために購入時と同じように梱包してください。

1 **プリンタの電源がオフになっていることを確認します。**

2 **シートフィーダから用紙を取り除きます。**

3 **プリンタからユニバーサルACアダプタとインタフェースケーブルを取り外します。**
ポータブルキット（オプション）のバッテリーパックを使っているときも、長期間保管する場合は、バッテリーを取り外します。

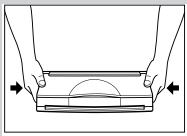
4 **カートリッジカバーや上カバーを閉じます。**

5 **プリンタと付属品を購入時と同じ要領で梱包箱に入れ、ふたを閉じます。**
「まずはじめにお読みください！ー内容物をご確認ください」のイラストを参考にして、梱包箱に入れます。

6 **梱包した状態でプリンタを移送、保管します。**

⚠ 注意

プリンタを持ち運ぶときは、両側下部分を両手でしっかり持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。



お願い

車で運ぶときは、天気のいい日など車内の温度が高くなりますので、注意してください。また振動や衝撃がないように十分注意して運んでください。

プリンタを発送するときは

- 箱のふたの部分は開かないようにガムテープなどでしっかり止めてください。
- 箱の外側の目立つところに「精密機器、取扱注意」と書いてください。

国外へ持ち出すときは

- 国外で使うときも、同梱されているユニバーサルACアダプタを使えます。ただし電源コードは、行き先の国の仕様に合ったものを別途お買い求めください。詳細は本プリンタの商品カタログをご覧ください。
- プリンタに添付されている「CIWSカード」(キヤノンインターナショナル保証システムのカード)と、日付と購入店名が記載された保証書もいっしょにお持ちください。CIWSカードは国外で修理サービスや保証を受けるときに必要です。(詳細はCIWSカードをご覧ください)
- このプリンタは、空港のX線手荷物検査装置を通過させても影響は受けません。

付録

ユニバーサルACアダプタAD-360Uについて

ユニバーサルアダプタは、電源／電圧の違う国外で変圧器等を使わないで、本プリンタを使うためのアダプタです。本プリンタには、国内用の電源コードのみが同梱されています。国外で使用するときは、その国の安全規格に準拠した電源コードが必要となります。詳細は本プリンタの商品カタログをご覧ください。

⚠ 注意

- 定格入力電圧は、AC100V～240Vの間の電圧に対応しています。入力電圧を変圧器等で切り替える必要はありません。
- 長期間使わないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- ユニバーサルACアダプタの分解、改造は危険です。絶対に分解、改造しないでください。
- 故障したときは、お買い上げいただいた販売店、または最寄りのサービスセンターにお問い合せください。
- たこ足配線は行わないでください。ショートや感電の原因になります。
- ユニバーサルACアダプタや電源コードの上に重いものをのせたり、コードや傷つけたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 万一、煙が出たり、異臭がするなど異常な事態になったら、すぐにプリンタの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げいただいた販売店、または最寄りのサービスセンターにご連絡ください。
- 電源プラグは、必ずプラグの部分を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグやユニバーサルアダプタのコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- ユニバーサルACアダプタ本体にコードを巻き付けて持ち運んだり保管をしないでください。コードの根元の部分が折れ曲がり、断線する恐れがあります。

仕様

寸法	58（横）×118（縦）×25（高）mm
質量	約205g
定格入力	AC100～240V
定格出力	DC13V　1.8A

プリンタの設定状態を確認する

現在のプリンタの設定状態がわからなった場合には、ファンクション設定状態一覧を印刷すれば、プリンタの設定状態を確認することができます。

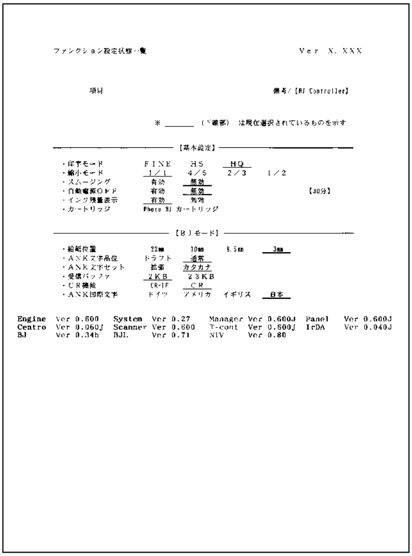
ファンクション設定状態一覧は次の手順で印刷します。

1 **A4サイズの用紙をセットします。**

2 **電源ボタンを押して、一度プリンタの電源を切ります。**

3 **電源ボタンを押し続け、ピッピッとブザーが2回鳴ったら離します。**

用紙が給紙されファンクション設定状態一覧が印刷されます。
ファンクション設定状態一覧は1枚だけ印刷されます。


ファンクション設定状態一覧　　Ver X.XXX

項目　　備考/【BJ Controller】

※ ＿＿＿（下線部）は現在選択されているものを示す

【基本設定】

・印字モード	FINE	HS	HQ		
・縮小モード	1／1	4／5	2／3	1／2	
・スムージング	有効	無効			
・自動電源OFF	有効	無効			【30分】
・インク残量表示	有効	無効			
・カートリッジ	Photo BJ カートリッジ				

【BJモード】

・給紙位置	22mm	10mm	8.5mm	3mm
・ANK文字品位	ドラフト	通常		
・ANK文字セット	拡張	カタカナ		
・受信バッファ	2KB	23KB		
・CR機能	CR+LF	CR		
・ANK国際文字	ドイツ	アメリカ	イギリス	日本

Engine	Ver 0.600	System	Ver 0.27	Manager	Ver 0.600J	Panel	Ver 0.600J
Centro	Ver 0.060J	Scanner	Ver 0.600	T-cont	Ver 0.600J	IrDA	Ver 0.040J
BJ	Ver 0.34b	BJL	Ver 0.71	NTV	Ver 0.80		

プリンタを初期設定に戻す

本プリンタには、動作モードや印刷モードなど多くの設定機能があります。そのためアプリケーションソフトなどでこれらの機能を設定すると、現在の設定状態がわからなくなることがあります。
そこで本プリンタには、設定状態を全て購入時の状態に戻す（リセット）機能があります。

1 **電源ボタンを押して、プリンタの電源を切ります。**

2 **電源ボタンを、次の回数、ブザーが鳴るまで押し続けて、離します。**

- 購入時の設定に戻したいとき　7回
- 設定2にしたいとき　8回
- 設定3にしたいとき　9回
- 設定4にしたいとき　10回
- 設定5にしたいとき　11回

設定一覧

項目	購入時の設定	設定2	設定3	設定4	設定5
動作モード	BJモード	BJモード	BJモード	BJモード	BJモード
印刷モード	高品位	高品位	高品位	高品位	高品位
スムージング	無効	無効	無効	無効	無効
縮小	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
自動電源オフ	無効	無効	無効	無効	無効
インク残量表示	無効	有効	無効	無効	無効
印刷開始位置	8.5mm	8.5mm	8.5mm	8.5mm	8.5mm
ANK文字品位	通常	通常	通常	通常	通常
ANK文字セット	カタカナ	カタカナ	カタカナ	カタカナ	カタカナ
ANK国際文字	日本	日本	日本	日本	日本
バッファ切替	受信バッファ	受信バッファ	受信バッファ	受信バッファ	受信バッファ
CR機能	CR	CR	CR	CR	CR

ダンプモードで印刷データをチェックする

ダンプモードを使うと、コンピュータから送られてくる印刷データを文字コードとして16進コードで印刷します。文字のデータ、グラフィックスなどのイメージデータ、制御命令などもすべて16進コードで印刷されるので、アプリケーションソフトが正常に動いているかどうかを確認することができます。

ダンプモードに切り替える手順は次のとおりです。

1 **A4サイズの用紙をセットします。**

2 **電源ボタンを押して、プリンタの電源を切ります。**

3 **電源ボタンを押し続け、ブザーが5回鳴ったら離します。**

4 **アプリケーションソフト側で印刷を開始します。**

以降、コンピュータから送られてくる印字データが16進コードで印刷されます。

```
[HEX DUMP list]

0000 :  18 1B 41 1B 48 1B 22 1B-59 1B 5D 1B 4C 30 30 30   ••A•H•"•Y•]•L000
0010 :  0F 1B 66 1B 4D 1B 4C 30-30 30 1B 4D 1B 4B 1B 5D   ••f•M•L000•M•K•]
0020 :  1B 54 32 37 1D 41 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •T27•A•@•@•@•@•@
0030 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
0040 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
0050 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
0060 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
0070 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
0080 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
0090 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
00A0 :  00 40 00 40 00 40 00 40-00 40 00 40 00 40 00 40   •@•@•@•@•@•@•@•@
00B0 :  00 40 00 41 00 1E 1B 3E-0D 1B 5D 1B 54 33 39 0D   •@•A•••>••]•T39•
00C0 :  0A 1B 46 30 35 35 32 29-61 1B 01 29 62 1B 01 29   ••F0552)a••)b••)
00D0 :  63 1B 02 29 64 1B 01 29-65 1B 02 29 66 1B 01 29   c••)d••)e••)f••)
00E0 :  67 1B 01 29 68 1B 02 29-69 1B 01 29 6A 1B 02 29   g••)h••)i••)j••)
00F0 :  6B 1B 01 29 6C 1B 02 29-6D 1B 01 29 6E 1B 01 29   k••)l••)m••)n••)
0100 :  6F 1B 02 29 70 1B 01 29-71 1B 02 29 72 1B 01 29   o••)p••)q••)r••)
0110 :  73 1B 02 29 74 1B 01 29-75 1B 01 29 76 1B 02 29   s••)t••)u••)v••)
0120 :  77 1B 01 29 78 1B 02 29-79 1B 01 29 7A 1B 02 29   w••)x••)y••)z••)
0130 :  41 1B 01 29 42 1B 01 29-43 1B 02 29 44 1B 01 29   A••)B••)C••)D••)
0140 :  45 1B 02 29 46 1B 01 29-47 1B 02 29 48 1B 01 29   E••)F••)G••)H••)
0150 :  49 1B 01 29 4A 1B 02 29-4B 1B 01 29 4C 1B 02 29   I••)J••)K••)L••)
0160 :  4D 1B 01 29 4E 1B 02 29-4F 1B 01 29 50 1B 01 29   M••)N••)O••)P••)
0170 :  51 1B 02 29 52 1B 01 29-53 1B 02 29 54 1B 01 29   Q••)R••)S••)T••)
0180 :  55 1B 01 29 56 1B 02 29-57 1B 01 29 58 1B 02 29   U••)V••)W••)X••)
0190 :  59 1B 01 29 5A 1B 02 29-30 1B 01 29 31 1B 01 29   Y••)Z••)0••)1••)
```

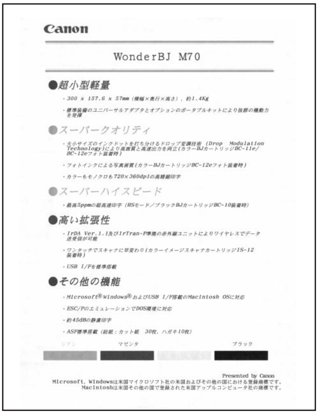
メモ

ダンプモードを解除する場合は、プリンタの電源を入れなおしてください。「リセット」ボタンやコンピュータからのリセット信号（インプットプライム）では解除されません。

テストプリントを行う

本プリンタでは、ノズルチェック以外に3種類のテストパターンを印刷できます。テストプリントは連続給紙で印刷します。手差し給紙では印刷できません。

● **デモパターン**
本プリンタの紹介を印刷します。カラーの発色などもチェックできます。



Canon

WonderBJ M70

●超小型軽量

・300 x 157.6 x 57mm（横幅×奥行×高さ），約1.4Kg

・標準装備のユニバーサルアダプタとオプションのポータブルキットにより抜群の機動力を発揮

●スーパークオリティ

・大小サイズのインクドットを打ち分けるドロップ変調技術（Drop Modulation Technology）により高画質と高速出力を両立（カラーBJカートリッジBC-11e/BC-12eフォト装着時）

・フォトインクによる写真画質（カラーBJカートリッジBC-12eフォト装着時）

・カラーもモノクロも720×360dpiの高精細印字

●スーパーハイスピード

・最高5ppmの超高速印字（HSモード／ブラックBJカートリッジBC-10装着時）

●高い拡張性

・IrDA Ver.1.1及びIrTran-P準拠の赤外線ユニットによりワイヤレスでデータ送受信が可能

・ワンタッチでスキャナに早変わり（カラーイメージスキャナカートリッジIS-12装着時）

・USB I/Fを標準搭載

●その他の機能

・Microsoft® Windows® およびUSB I/F搭載のMacintosh OSに対応

・ESC/Pのエミュレーションで DOS環境に対応

・約45dBの静粛印字

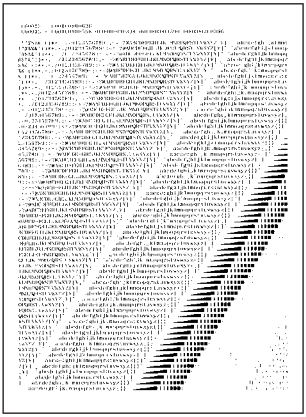
・ASF標準搭載（給紙：カット紙 30枚、ハガキ10枚）

シアン　マゼンタ　ブラック

Presented by Canon

Microsoft, Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

● **英数字パターン**
英数、カタカナ、記号をモノクロで繰り返し印刷します。

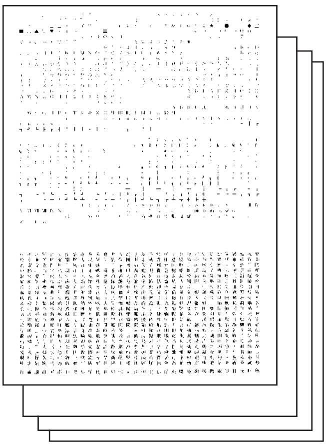


付録

メモ

デモパターンの印刷は、プリンタドライバの設定画面から実行することもできます。詳しくは「プリンタドライバガイド」をご覧ください。

● **漢字パターン**
本プリンタが内蔵している漢字やひらがななどのすべての2バイト文字を印刷します。プリンタの持つフォントを確認できます。



1 **Ａ４サイズの用紙をセットします。**

2 **電源ボタンを押して、一度プリンタの電源を切ります。**

3 **電源ボタンを押し続け、印刷したいテストプリントによって、次の回数ブザーが鳴ったら電源ボタンを離します。**

●デモパターン	1回
●英数字パターン	3回
●漢字パターン	6回

用紙が給紙され、印刷が始まります。
デモパターンと英数字パターンは1枚だけ印刷されます。
漢字パターンは連続して４枚印刷されます。印刷を途中でやめたいときは、リセットボタンを押してください。

テストプリントは、次のような場合に行うと効果的です。
- ●長期間、プリンタを使用していなかったとき
- ●プリントヘッドのクリーニングを行ったとき
- ●ＢＪカートリッジを交換したとき
- ●インクカートリッジを交換したとき
- ●用紙との相性をチェックするとき

お願い

テストプリントの印刷品位が十分でないときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。

仕様

印刷方式	シリアルバブルジェット方式
印刷解像度	最高 720（横）×360（縦）dpi
給紙方法	連続給紙、手差し給紙
印刷速度	
ブラック印刷	高速 5ppm、標準4.3ppm
カラー印刷	高速 2ppm、標準1.7ppm
フォト印刷	高品位 0.1ppm
印刷方向	片方向（データ形式により一部双方向）
印刷幅	最長 203mm
改行速度	70ms/行（4.23mm改行時）
制御コード	モノクロ印刷時はVP-800、 カラー印刷時はVP-3000エミュレーション
改行幅	インチ（25.4mm）単位，nはプログラム設定 1/6、1/8、n/60、n/180、n/360
書　体	明朝体（平成明朝体TM W3）
文字ピッチ（1バイト文字）	10cpi、12cpi、15cpi、プロポーショナル
文字構成	
英数カナ文字	36（横）×48（縦）ドット－10cpi 30（横）×48（縦）ドット－12cpi 24（横）×32（縦）ドット－15cpi
漢　字	48（横）×48（縦）ドット－6.7cpi
文字セット	カタカナ文字および拡張グラフィック文字 漢字　新JIS（JIS 第1／第2水準）
印刷桁数	
1バイト文字（ANK）	10cpi　80文字／行 12cpi　96文字／行 15cpi　120文字／行 プロポーショナル　68～160文字／行
2バイト文字（漢字）	6.7cpi　53文字／行
グラフィックイメージ印刷	
データ構成	8、24、48ドットフォーマット
解像度	60、80、90、120、180、240、360dpi
バッファ	次のどちらかの設定を選べます。ただし、赤外線使用時はバッファ設定は無視されます。 ◆受信バッファ：約23キロバイト、外字バッファ：なし ◆受信バッファ：約2キロバイト、外字バッファ：約21キロバイト（24ビットおよび48ビットダウンロード指定時、漢字94文字登録可能）

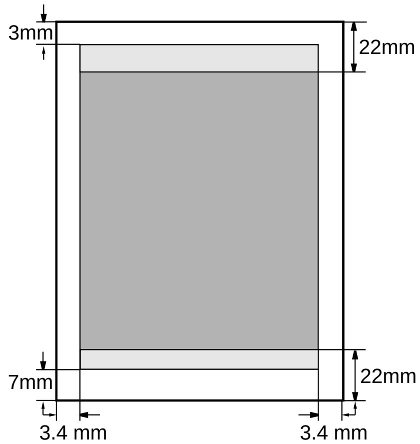
付録

インタフェース	IEEE1284準拠パラレルインタフェース、ユニバーサルシリアルバス（USB）、IrDA 1.1赤外線通信、IrTran-P赤外線通信、ASK方式赤外線通信
BJカートリッジBC-10	
プリントヘッド構成	128ノズル
インクカートリッジ	インクカートリッジ BCI-10 Black
インク色	ブラック
印刷可能枚数	約170枚／カートリッジ（高品位モード） 約340枚／カートリッジ（高速モード） ※1枚に1,500ANK文字を印刷した場合
カラーBJカートリッジBC-11e	
プリントヘッド構成	ブラック　64ノズル シアン・マゼンタ・イエロー　各24ノズル
インク色	ブラック・シアン・マゼンタ・イエロー
インクカートリッジ	インクカートリッジ BCI-11 Black インクカートリッジ BCI-11 Color
印刷可能枚数	
ブラック	約45枚／カートリッジ（高品位モード） 約90枚／カートリッジ（高速モード） ※1枚に1,500ANK文字を印刷した場合
カラー	約40枚／カートリッジ（高品位モード） 約80枚／カートリッジ（高速モード） ※A4サイズの用紙1枚に各色7.5%印刷した場合
カラーBJカートリッジBC-12eフォト（オプション）	
プリントヘッド構成	ブラック　64ノズル シアン・マゼンタ・イエロー　各24ノズル
インク色	ブラック・シアン・マゼンタ・イエロー
インクカートリッジ	インクカートリッジ BCI-12 Photo Black インクカートリッジ BCI-12 Photo Color
印刷可能枚数	
フォト	約20枚／カートリッジ（高品位モード） ※A4サイズの用紙1枚に各色7.5%印刷した場合
動作音	約45dB（A）
動作環境	温度：5℃～35℃ 湿度：10%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
保存環境	温度：0℃～35℃ 湿度：5%RH～95%RH（ただし結露がないこと）
電　源	AC 100V 50/60Hz（ユニバーサルACアダプタ）
消費電力	待機時：3W 印刷時：最大23W
寸　法	300mm（横幅）×157.6mm（奥行）×57mm （高さ）
重　量	約1.4kg（BJ カートリッジを取り付けていない状態で）

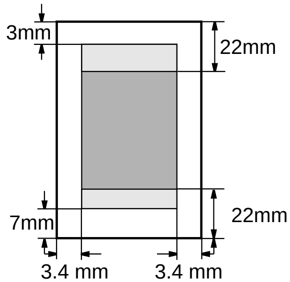
印刷範囲

本プリンタの印刷範囲は次のとおりです。

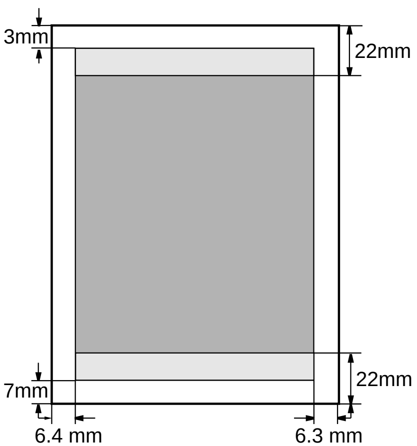
A5／A4／B5サイズ



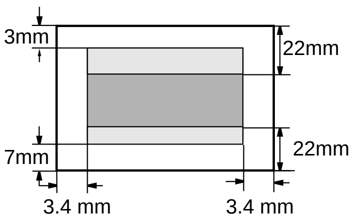
はがきサイズ



レター／リーガルサイズ



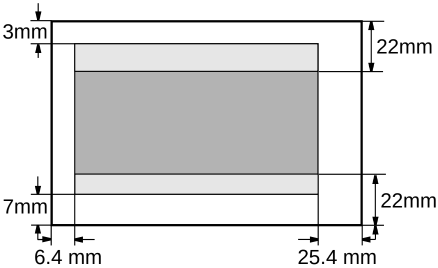
はがき横サイズ



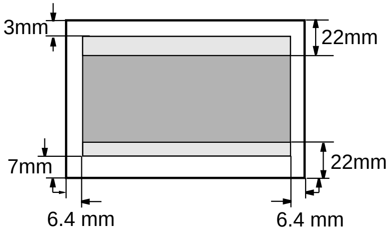
（濃い灰色）は、印刷推奨領域です。

（薄い灰色）は、印刷可能領域ですが、印刷の品位または用紙送りの精度が低下するので、なるべく印刷推奨領域（濃い灰色）内に印刷することをおすすめします。また、用紙の下端部分に印刷すると用紙の後端に汚れが発生する場合があります。

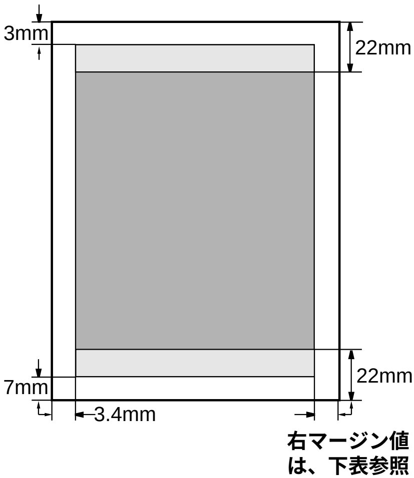
洋形４号



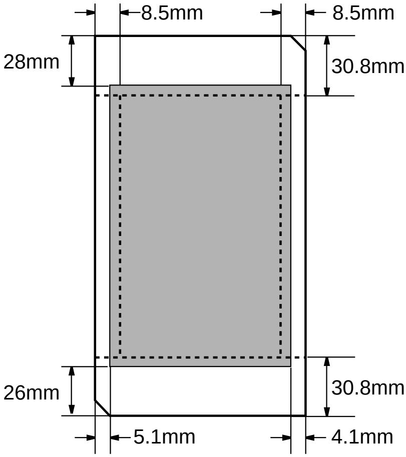
洋形６号



ユーザー定義サイズ



フォト光沢カード



用紙の幅	右マージン値
用紙の幅＞210mm	用紙の幅－203.2mm－左マージン値
用紙の幅≦210mm	3.4mm

トラブルクリニック

この章の使いかた

この章では、プリンタの使用時に起こるさまざまなトラブルに対処する方法を紹介しています。次のようにお使いください。

画面にメッセージが表示されていますか？

コンピュータ画面にエラーメッセージが表示されている場合は、「メッセージからさがす」（P.84）をご覧ください。

どんな症状なのか確認しましょう

具体的にどのような症状が発生しているのか確認してください。症状がわかったら、次ページの一覧の中からあてはまる症状を見つけ出し、該当するページをご覧ください。

何が問題なのか見当もつかない場合は？

印刷のトラブルの原因は、プリンタ本体だけにあるとは限りません。お使いの基本ソフトやアプリケーションソフト、コンピュータ本体（メモリやハードディスク）が原因となってトラブルが起こる場合もあります。疑わしい部分があったら、その製品の説明書を見ながら、解決の方法をさぐってください。

どうしても解決しない場合は

「どうしてもトラブルが解決できないので、相談センターに問い合わせたい」という方。ちょっとお待ちください。確実、かつ迅速な対応を実現するために、もう少しだけお客様に確認していただきたいことがあります。「お問い合わせの前に」（P.142）をご覧ください。

お使いのコンピュータの種類について

トラブルの症状や対処法は、コンピュータの種類によって異なる場合があります。この章では、コンピュータの種類を次のようなマークで示します。

Windows：Windowsの搭載されたコンピュータでプリンタをお使いになる場合は、このマークの表示のある項目をご覧ください。

Macintosh：Macintosh（iMac、G3）でプリンタをお使いになる場合は、このマークの表示のある項目をご覧ください。

その他：PDA（携帯情報端末）やデジタルカメラでプリンタをお使いになる場合は、このマークの表示のある項目をご覧ください。

メモ **Windows上での操作手順が、Windows 98とWindows 95で同様の場合には、Windows 98での画面例を掲載しています。**

症状からさがす

メモ

- **オプションのスキャナカートリッジIS-12をご使用中のトラブルについては、プリンタに付属のCD-ROMに入っている「IS-12リファレンスガイド」をご覧ください。**
- **インクの残量表示をオンにしていると、インクが少なくなったときにエラーランプが点滅しますが、故障ではありません。詳しくは、「インクの残量表示機能」（P.33）をご覧ください 。**

メッセージからさがす

コンピュータの画面にエラーメッセージが表示された場合は、ここに示されている参照先を見て対処してください。

Windows

メッセージ	参照先
LPT1: への書き込みエラー、プリンタ(Canon BJ M70):	P.96
XXXサービスマンコールエラーが発生しました。	P.135
このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。	P.100
指定されたパスまたはディスクにファイルを発見できませんでした。	P.99
ディスクの容量が不足しているため、正常に印刷できませんでした。	P.101
廃インクタンクがいっぱいになりました。	P.135
メモリ不足のため、正常に印刷できませんでした。	P.100
メモリ不足のため、バックグラウンド印刷ができませんでした。	P.101
用紙が詰まりました。	P.116 P.128 P.132

Macintosh

⚠ ～　エラー番号：× 300

P.136

（×はアルファベット）

⚠ タイプ × のエラー

P.138

（×は数字）

症状別対処法

■印刷がかすれる Windows Macintosh その他

文字がかすれたり、絵や写真に白い筋が入って印刷されます。インクがなくなっているのでしょうか?

Windows Macintosh その他

チェック ノズルチェックパターンを印刷してみましたか?

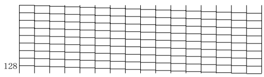
ノズルチェックパターンを印刷して、BJカートリッジの状態を確認してください。

→P.31「ノズルチェックパターンを印刷する」

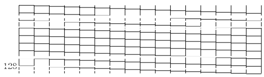
ノズルチェックパターンを見て、正常に印刷されたか確認してください(カラーBJカートリッジBC-11e、カラーBJカートリッジBC-12eフォトの印刷サンプルはP.31をご覧ください)。

モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使っているとき

正常なノズルチェックパターン



かすれたノズルチェックパターン



特定の色だけパターンが印刷されない場合

その色のインクがなくなっています。その色が含まれているインクカートリッジを交換してください。インクカートリッジ交換後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。

→P.35「インクカートリッジを交換する」

ノズルチェックパターンがかすれている場合

プリントヘッドのノズルがつまっている可能性があります。プリントヘッドをクリーニングしてください。クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。それでもかすれている場合は、2~3回繰り返してみてください。

→P.32「プリントヘッドをクリーニングする」

それでもかすれる場合

ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングは、クリーニングより強力です。ヘッドリフレッシング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。それでもかすれている場合は、もう1回行ってみてください。

→P.32「プリントヘッドをクリーニングする」

それでもかすれる場合

インクがなくなっている可能性があります。インクカートリッジを交換してください。インクカートリッジ交換後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。

→P.35「インクカートリッジを交換する」

インクカートリッジの交換後もパターンがかすれる場合

BJカートリッジのプリントヘッドの寿命がきたか、インクの乾きのため使えません。BJカートリッジを交換してください。BJカートリッジ交換後、もう一度ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。

→P.39「BJカートリッジを交換する」

メモ

プリントヘッドを保護するため、プリンタを使用しないときはBJカートリッジをプリンタに装着したままにしておくか、保管箱に入れて保管してください。

Windows　Macintosh　その他

チェック 一度外したオレンジ色の保護キャップや保護テープをプリントヘッドに再び取り付けませんでしたか?

再装着するとプリントヘッドの中にゴミや空気が入って、インクが出なくなることがあります。絶対に取り付けないでください。もし取り付けてしまった場合は取り外してプリンタにBJカートリッジをセットし、プリントヘッドをクリーニングしてください。一度使用したBJカートリッジの保管には付属の保管箱をご使用ください。

→P.32「プリントヘッドをクリーニングする」

Windows　Macintosh　その他

チェック 用紙の表裏を間違って印刷していませんか?

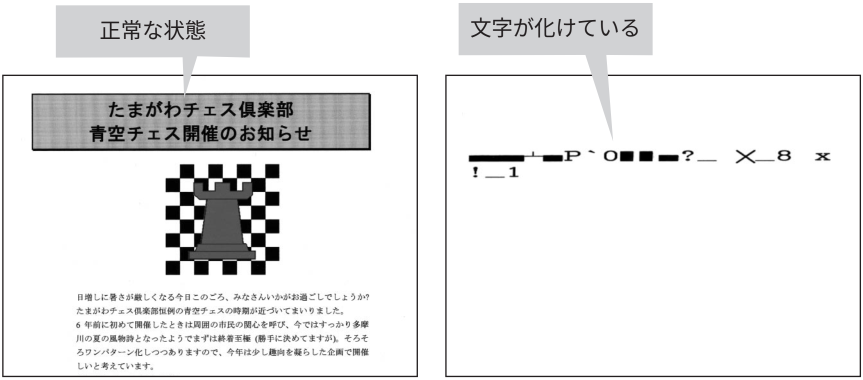
用紙によっては表（印刷に適した面）と裏（印刷に適さない面）があります。用紙の表に印刷されるように、用紙をセットしてください。

→P.19「用紙についてのお願い」

■判読できない文字が印刷される

Windows　Macintosh　その他

コンピュータの画面ではちゃんと表示されているのに、印刷すると文書が意味のわからない文字や記号で印刷されてしまいます。何が原因でしょうか?



Windows

チェック BJ M70が通常使うプリンタとして設定されていますか?

BJ M70を通常使うプリンタとして設定してください。

[通常使うプリンタを設定するには]

1 [スタート]ボタンの[設定]の[プリンタ]をクリック

2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]をクリックしてチェックをつける



Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか?

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。新しいケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

＊専用インタフェースケーブル以外のケーブルでは正常に動作しません。

インタフェースケーブルをしっかりと接続してください。

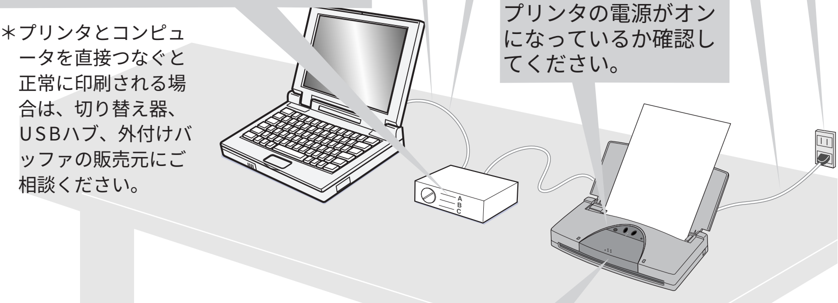
他の電化製品をコンセントにつないで、正常に動作するか確認してください。

電源コードをプリンタ本体とコンセントにしっかり接続してください。

プリンタ切り替え器やUSBハブ、外付けバッファなどの機器を使っている場合は、それらの機器を外して、プリンタとコンピュータを直接つないでから印刷してみてください。

＊プリンタとコンピュータを直接つなぐと正常に印刷される場合は、切り替え器、USBハブ、外付けバッファの販売元にご相談ください。

プリンタの電源がオンになっているか確認してください。



プリンタのオレンジ色のランプが点灯している場合は、P.134を参照してエラーを解除してください。

Windows Macintosh その他

チェック 前回印刷したときに、途中で印刷をキャンセルしませんでしたか?

印刷中にキャンセルすると、以前のデータがプリンタに残るために正常に印刷されないことがあります。プリンタとコンピュータの電源を入れ直して、もう一度印刷してみてください。
Windowsの場合は、[プリンタ]フォルダの[BJ M70]アイコンをダブルクリックしてプリンタのウィンドウを表示させると、前回印刷したデータが残っていないか確認したり、残っているデータを削除できます。詳細はWindowsのヘルプを参照してください。

Windows Macintosh その他

チェック 印刷した文書に問題はありませんか?

特定の文書を印刷したときのみ文字が化けて印刷される場合は、その文書のファイルまたはファイルで使用されている一部の機能に問題があることが考えられます。同じ文書を新しく作成し直してから、印刷してみてください。
新しい文書では文字化けせずに印刷された場合は、元のファイルに問題があることが考えられます。
新しい文書でも文字化けして印刷された場合は、「お問い合わせの前に」（P.142）をお読みください。

■印刷が始まらない Windows Macintosh その他

コンピュータから印刷を実行しても、プリンタが動きません。

Windows Macintosh その他

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

プリンタの状態やケーブルの接続を確認してください。

→P.89「プリンタやケーブルに異常はありませんか？」

Windows

チェック BJ M70が通常使うプリンタとして設定されていますか?

BJ M70を通常使うプリンタとして設定してください。

→P.88「通常使うプリンタを設定するには」

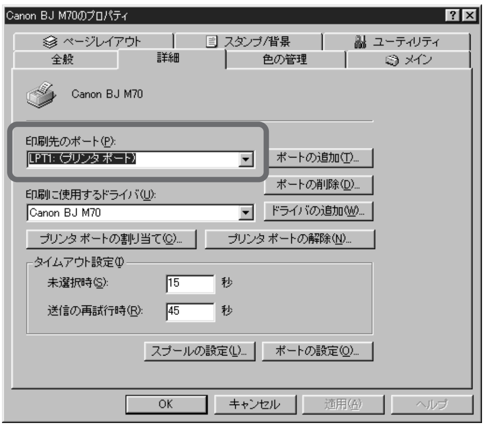
Windows

チェック プリンタの印刷先のポートは正しく設定されていますか?

プリンタとコンピュータをローカルで接続している場合は、プリンタの印刷先のポートを正しく設定してください。

例：[プリンタの印刷先のポートをLPT1に設定するには]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [詳細]タブをクリック
4 [印刷先のポート]の[LPT1: (プリンタポート)]を選択



問題が解決されない場合は、プリンタポート（LPT1）が正常に動作しているか確認してください。

[プリンタポート（LPT1）の状態を確認するには]

1 [スタート]の[設定]の[コントロールパネル]をクリック

2 [システム]アイコンをダブルクリック

3 [デバイスマネージャ]タブをクリック

4 [ポート(COM/LPT)]をダブルクリックして、[プリンタポート（LPT1）]（Windows 95では[Canon BJプリンタポート（LPT1)]）をダブルクリック

5 [全般]タブ（Windows 95では[情報]タブ）をクリック

ここで、[デバイスの状態]にポートの異常に関する記述が表示されているか確認します。

6 [リソース]タブをクリック

ここで、[競合するデバイス]に競合するデバイスがあると印刷時にエラーになります。

必要に応じて競合するデバイスを削除します。削除についてはデバイスの取扱説明書を参照してください。





メモ

Windowsのバージョンによっては、画面の表示が上記の説明と異なります。詳細はお手持ちのWindowsの説明書を参照してください。

Macintosh

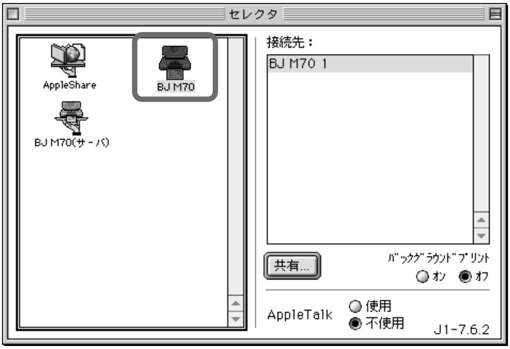
チェック セレクタで正しくプリンタを選択していますか?

セレクタでBJ M70が選択されているか確認してください。また、[接続先：]でプリンタが選択されているか確認してください。

[セレクタでBJ M70を選択する]

1 [アップルメニュー]から[セレクタ]を選択

2 [BJ M70]アイコンをクリック



3 クローズボックスをクリック

Windows Macintosh その他

チェック 絵や写真など大きな容量のデータが含まれた文書を印刷していませんか?

絵や写真など大容量の画像データを印刷すると、コンピュータがデータを処理するのに時間がかかったり、プリンタにデータを転送するのに時間がかかるため、かなり待ってから印刷が始まります。コンピュータの処理速度によりますので、コンピュータの仕様(CPU、メモリ、ハードディスクの容量、キャッシュ、インタフェースなど)を取扱説明書などで確認してみてください。

Windows　Macintosh　その他

チェック ノズルチェックパターンを印刷してみましたか?

プリンタ本体の操作によって、ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

→P.31「ノズルチェックパターンを印刷する」

印刷できなかった場合

プリンタ本体の故障が考えられます。「お問合せシート」に症状を記入して、お客様相談センターにご相談ください。

→巻末「お問合せシート」

印刷できた場合

アプリケーションソフトかコンピュータ、またはインタフェースケーブルに原因があることが考えられます。テストプリントを印刷してみてください。

→P.75「テストプリントを行う」

Windows　Macintosh　その他

チェック テストプリントを印刷してみましたか？

プリンタドライバからテストプリントを印刷してみてください。

→P.75「テストプリントを行う」

印刷できなかった場合

インタフェースケーブルに問題があることが考えられます。インタフェースケーブルを交換してください。

印刷できた場合

アプリケーションソフトかコンピュータに原因があることが考えられます。

→P.142「お問い合わせの前に」

Windows　その他

チェック 赤外線通信を行っていませんか？

赤外線通信を行っている場合で、印刷が始まらないときは、プリンタとコンピュータやPDA（携帯情報端末）などの赤外線送受光部が送受信できない位置にあるか、なにか他のものによって遮られていることが考えられます。送受光部同士が、正しい角度、距離で向き合うように置いて、間を遮るものを取り除き、印刷をやり直してください。通信できる距離や角度はコンピュータやPDAの機能、外部環境により異なります。通信相手との距離が0.8m以内で、通信が良好に行える位置に設置してください。
「COM4ポートに書き込みできません」と、メッセージが表示されたときは、プリンタの電源をオフにし、再度オンにしてから、印刷をやり直してください。

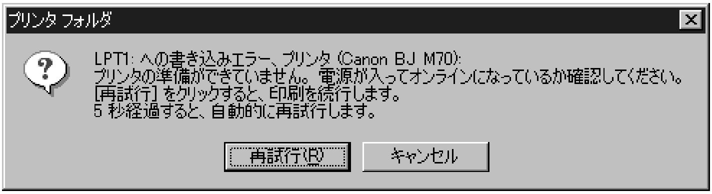
また、プリンタドライバの印刷先のポートで、COMポートが指定されていないときも、「COM４ポートに書き込みできません。」（COMのあとの数字は「４」以外になることもあります）というメッセージが表示され、印刷が始まりません。[プリンタの印刷先のポートをLPT1に設定するには]（→P.91）を参考にして、COMポート（一般にはCOM4ポート）を指定してから印刷をやり直してください。

→P.16「赤外線通信について」

■「LPT1への書き込みエラー」になる

Windows

「LPT1への書き込みエラー」や「書込エラーです。書込中 デバイス LPT1」など、書き込みできないという表示が出ます。



Windows

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

プリンタの状態やケーブルの接続を確認してください。

→P.89「プリンタやケーブルに異常はありませんか？」

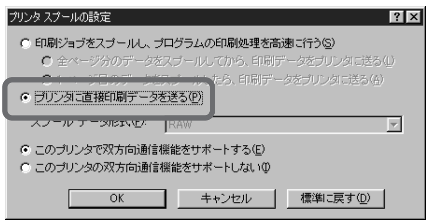
Windows

チェック スプールは正常に動作していますか?

スプールが正常に動作していない場合が考えられます。スプールをやめて、プリンタに直接印刷データを送るように設定して印刷してみてください。

[スプールをやめて直接印刷データを送るには]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [詳細]タブをクリック
4 [スプールの設定]をクリック
5 [プリンタに直接印刷データを送る]を選択



Windows

チェック プリンタポート(LPT1)は正常に動作していますか?

プリンタポート（LPT1）が正常に動作していない可能性があります。プリンタポートの状態を確認してください。

→P.92「プリンタポート（LPT1）の状態を確認するには」

Windows

チェック WPSドライバがインストールされていませんか?

コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバがインストールされていないか確認してください。インストールされていると、BJ M70で正常に印刷できないことがあります。
WPSドライバがインストールされている場合は、そのプリンタのプロパティを表示させて[印刷先のポート]を確認してください。BJ M70と同じポートが選択されている場合は、WPSドライバのポートを[FILE]に変更するか、WPSドライバを削除してください。

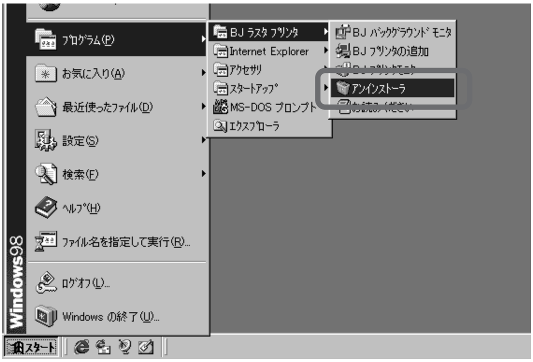
Windows

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか?

プリンタドライバが正しくインストールされていない可能性があります。次の手順でプリンタドライバを削除し、もう一度インストールしてください。

[プリンタドライバを再インストールするには]

1 [スタート]の[プログラム]の[BJラスタプリンタ]の[アンインストーラ]をクリック



2 [はい]をクリック

3 [OK]をクリック

4 プリンタドライバを再インストールする。インストールの手順については「かんたんスタートガイド」をお読みください。

■プリンタドライバがインストールできない Windows Macintosh

プリンタドライバのインストールが途中で止まって先へ進みません。どこが間違っているのでしょうか?

Windows Macintosh

チェック 手順どおりにインストールしましたか?

添付されているプリンタドライバが使用できるのは、それぞれWindows 95、Windows 98が入っているコンピュータ、およびMacintosh（iMac、G3）のみです。「かんたんスタートガイド」を参照して、もう一度手順にそってインストールをしてみてください。

Windows Macintosh

チェック インストール用CD-ROMに異常はありませんか?

インストール用CD-ROMが壊れている可能性があります。エクスプローラでCD-ROMが読めるかどうか確認してください。

Windows Macintosh

チェック 複数のアプリケーションソフトを起動していませんか?

他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてみてください。

Windows Macintosh

チェック Windows、MacOSは安定していますか？

エラーが発生してプログラムが終了した後などは、WindowsやMacOSなど基本ソフトが不安定な状態のため、インストールができないことがあります。コンピュータを再起動して再度インストールしてみてください。

Windows Macintosh

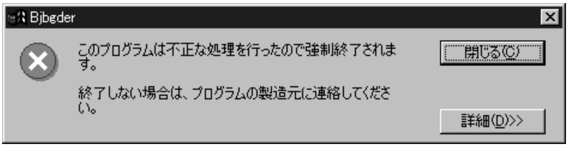
チェック 次のメッセージが表示されていませんか?

> ⚠ 指定されたパスまたはディスクにファイルを発見できませんでした。

インストール時に、インストール用CD-ROMの入ったドライブを正しく指定してください。ドライブ名は使っているコンピュータによって異なります。詳しくはコンピュータの取扱説明書をお読みください。

■「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」になる Windows

Windowsで印刷すると、「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」、という表示が出ます。なぜですか?



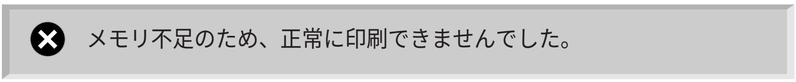
Windows

チェック Windows 3.1用のアプリケーションソフトで印刷していませんか?

Windows 3.1用のアプリケーションソフトをWindows 98またはWindows 95上で使って、印刷すると正しく動作せず、エラーになることがあります。Windows 98またはWindows 95用のアプリケーションソフトをお使いください。

Windows

チェック 次のメッセージが表示されていませんか?



使っているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認してください。足りないときは、メモリを増設してください。
また、複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されず、正しく印刷されないことがあります。他のアプリケーションソフトを終了させてから、もう一度印刷してみてください。

> ⊗ メモリ不足のため、バックグラウンド印刷ができませんでした。

> ⊗ ディスクの容量が不足しているため、正常に印刷できませんでした。

不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの容量を空けてください。

Windows

チェック 文書のデータに異常がありませんか?

新しく作成した文書で印刷してみてください。

Windows

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか?

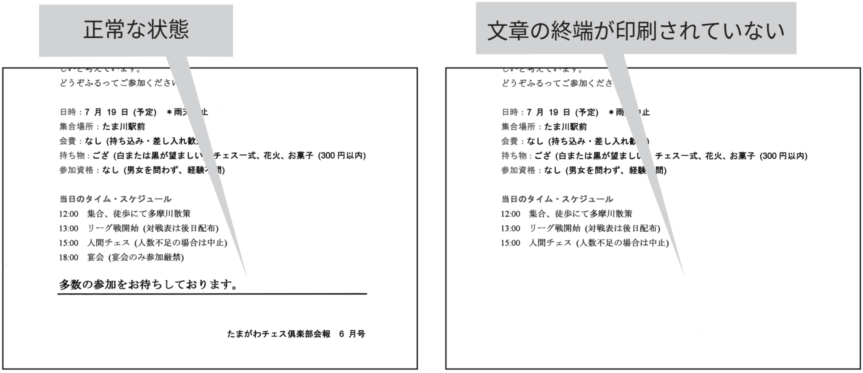
プリンタドライバが正しくインストールされていないことが考えられます。
プリンタドライバを削除して、インストールし直してください。

→削除については「プリンタドライバガイド」
→インストールについては「かんたんスタートガイド」

■文書の最後まで印刷できない

Windows　Macintosh　その他

各ページの終わりの部分が印刷されません。なぜですか？



Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか?

プリンタの状態やケーブルの接続を確認してください。

→P.89「プリンタやケーブルに異常はありませんか？」

Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタドライバやアプリケーションソフトなどで設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷していませんか?

プリンタドライバで設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷すると、文書の一部が印刷されないことがあります。正しい用紙サイズを設定してください。
また、用紙サイズを指定できるアプリケーションソフトを使っている場合は、プリンタドライバの用紙サイズの設定とアプリケーションソフトでの用紙サイズの設定を同じにする必要があります。

Windows

チェック WPSドライバがインストールされていませんか?

コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバがインストールされていないか確認してください。インストールされていると、BJ M70で正常に印刷できないことがあります。
WPSドライバがインストールされている場合は、プロパティを表示させて[印刷先のポート]を確認してください。BJ M70と同じポートが選択されている場合は、WPSドライバのポートを[FILE]に変更するか、WPSドライバを削除してください。

Windows　その他

チェック 赤外線通信を行っているとき、途中で赤外線を遮ったり、近くで他の赤外線通信機器を動作させませんでしたか？

赤外線通信で印刷している途中で、プリンタとコンピュータやザウルスの赤外線送受光部の間を10数秒以上遮ると、印刷中の用紙は排出され、プリンタはリセットされます。障害になっているものを取り除き、印刷をやり直してください。
また、近くで赤外線通信機器を動作させると混信して印刷が最後まで行われないことがあります。赤外線通信で印刷するときは、付近でテレビのリモコンなどの他の赤外線通信機器を動作させないでください。

→P.16「赤外線通信について」

■シートフィーダから用紙が給紙されない

Windows Macintosh その他

シートフィーダから連続で自動給紙しようとしたのですが、セットした用紙が給紙されません。

Windows Macintosh

チェック プリンタドライバで、［手差し］を選択していませんか？

一度に複数の用紙をセットして、連続して印刷するときは、プリンタドライバの給紙方法で［オートシートフィーダ］を選択してください。

［給紙方法を［オートシートフィーダ］に設定するには：Windowsの場合］

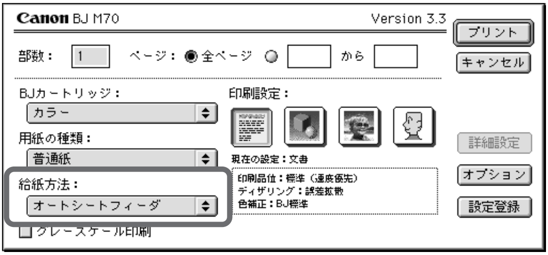
1 ［スタート］の［設定］の［プリンタ］をクリック
2 ［Canon BJ M70］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリック
3 ［メイン］タブをクリック
4 ［オートパレット詳細］をクリック
5 ［クオリティ］タブをクリック
6 ［給紙方法］で［オートシートフィーダ］を選択



［給紙方法を［オートシートフィーダ］に設定するには：Macintoshの場合］

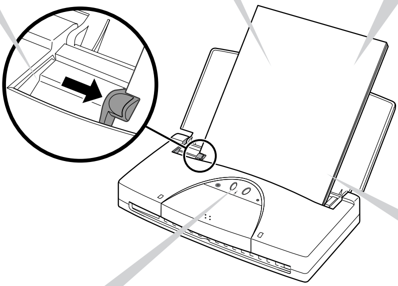
1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック

2 ［給紙方法］で［オートシートフィーダ］を選択



Windows Macintosh その他

チェック 用紙は正しくセットされていますか?



■印刷される方向が90°回転してしまう

Windows Macintosh

用紙の方向に対して文書が90°回転して印刷されてしまいます。どうしてですか?
90°回転して印刷すると、次のように横向きで印刷されます。



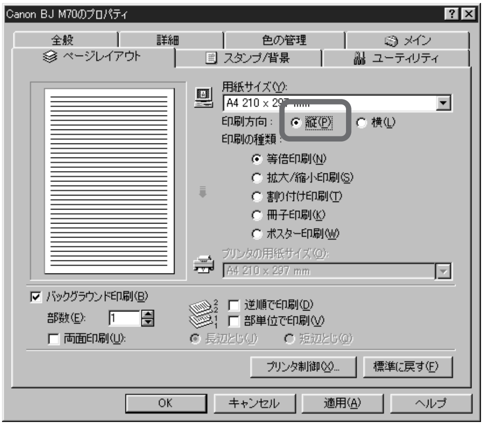
Windows Macintosh

チェック 正しい印刷方向を設定していますか？

横向きで印刷されてしまう場合には、印刷方向を縦に設定してください。

[プリンタドライバで印刷方向を縦に設定するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [ページレイアウト]タブをクリック
4 [印刷方向]の[縦]をクリック



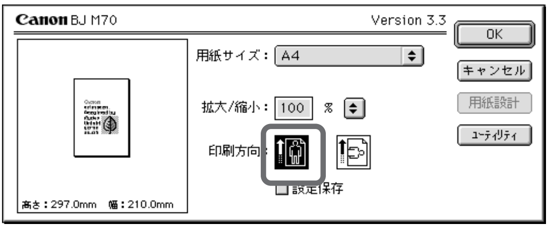


アプリケーションソフトによっては、縦に給紙して横に印刷する機能を備えていることがあります。そのようなアプリケーションソフトで印刷する場合は、プリンタドライバの用紙方向の設定と同じ設定にする必要があります。詳しくはアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

[プリンタドライバで印刷方向を縦に設定するには：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[用紙設定]をクリック

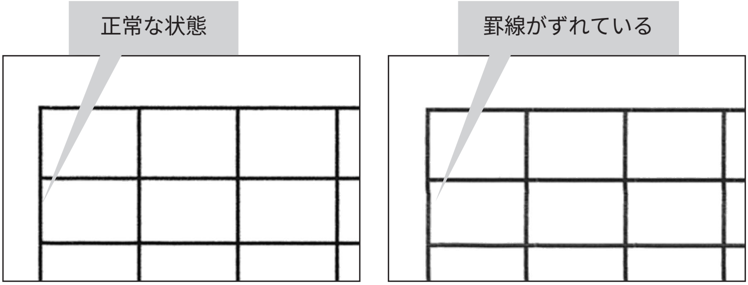
2［印刷方向］で［縦］を選択



■罫線がずれて印刷される

Windows　Macintosh　その他

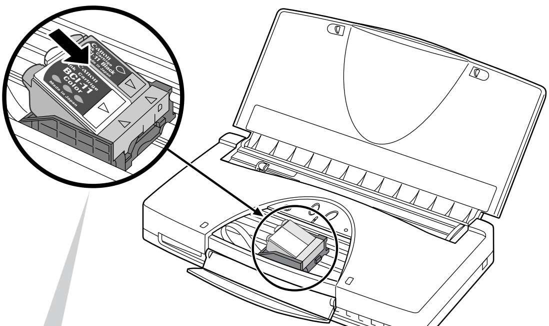
印刷すると、表の罫線がずれて印刷されてしまいます。線をきれいにつなげて印刷するにはどうすればよいですか？



Windows　Macintosh　その他

チェック BJカートリッジは正しくセットされていますか?

BJカートリッジをいったん外して、BJカートリッジの▷マークとカートリッジホルダの◁マークが一致するように取り付け、
カチッというまで押してください。



Windows Macintosh

チェック 印刷品位は高品位になっていますか?

プリンタドライバで印刷品位を高品位に設定してください。

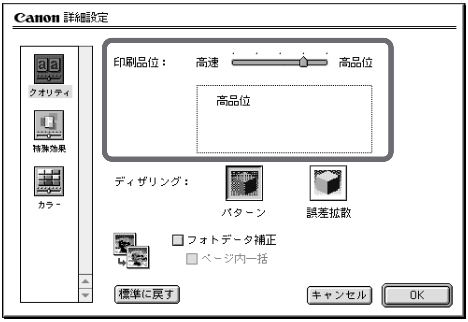
[印刷品位を高品位にするには：Windowsの場合]

1 **[スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック**
2 **[Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック**
3 **[メイン]タブをクリック**
4 **[オートパレット詳細]をクリック**
5 **[クオリティ]タブをクリック**
6 **[印刷品位]のスライドバーを右にドラッグして、[印字モード]が[高品位]側になるように設定**



[印刷品位を高品位にするには：Macintoshの場合]

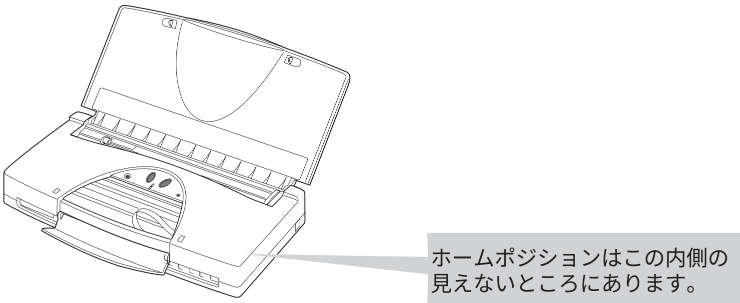
1 [ファイル]メニューの［プリント］（あるいは［印刷］など）をクリック
2［印刷設定］で［マニュアル］を選択
3 [詳細設定]をクリック
4 [クオリティ]をクリック
5 [印刷品位]のスライドバーを［高品位］側にドラッグ



■BJカートリッジ交換後にカートリッジホルダがホームポジションに戻らない

Windows　Macintosh　その他

BJカートリッジやインクカートリッジを交換したら、カートリッジボタンを押してもブザーは鳴りますが、カートリッジホルダがプリンタ本体左側のホームポジションに戻りません。電源ランプは点滅したままです。



Windows　Macintosh　その他

チェック BJカートリッジは正しくセットされていますか?

プリンタの電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。そして、BJカートリッジを外して取り付け直してください。

→P.39「BJカートリッジを交換する」

それでもカートリッジホルダがホームポジションに戻らない場合は、別のBJカートリッジに交換してみてください。

メモ

BJカートリッジを取り付けて、プリンタ本体がカートリッジを認識するまでの間（約2秒間）はカートリッジボタンを押してもカートリッジホルダはホームポジションに戻りません。

トラブルクリニック

■赤外線通信でうまく印刷できない

Windows　その他

コンピュータやPDA（携帯情報端末）から赤外線通信で印刷するとエラーになったり、プリンタが何も動作しません。どうすれば正しく印刷できますか？

Windows

チェック 必要なドライバがインストールされていますか?

赤外線通信でコンピュータから印刷するには、コンピュータにMicrosoft社製赤外線通信ドライバがインストールされている必要があります。その他の赤外線通信ドライバでは正常に動作しません。コンピュータに正しい赤外線通信ドライバがインストールされているか確認してください。コンピュータによっては、BIOSの設定を変更する必要がある場合もあります。

→P.16「赤外線通信について」

Windows

チェック 赤外線通信ドライバが使用可能になっていますか?

赤外線モニタを起動して、赤外線通信ドライバが使用可能になっているか確認してください。

[赤外線通信ドライバが使用可能になっているのか確認するには]

1 [スタート]の[設定]の[コントロールパネル]をクリック

2 [赤外線モニター]をダブルクリック

3 [オプション]タブをクリック

4 [次のポートで赤外線通信を使用可能にする]をクリックしてチェックマークを付ける



Windows　その他

チェック PC/AT互換機以外のコンピュータ（またはASK方式ではないPDA）を使っていませんか?

BJ M70の赤外線通信機能は、コンピュータはPC/AT互換機（DOS/V機とも呼ばれます）のみに、PDAはASK方式を備えた機種のみに対応しています。その他のコンピュータ（PC-9800シリーズやMacintoshなど）やPDAでは、赤外線通信での印刷はできません。

Windows

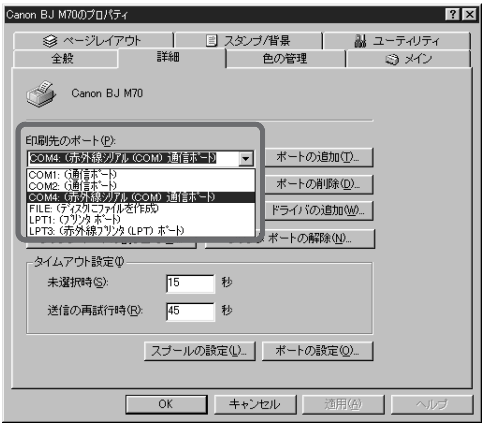
チェック 印刷先のポートは正しく設定されていますか?

赤外線通信でコンピュータから印刷するときは、印刷先のポートに[COM4*：（赤外線シリアル（COM）通信ポート）]が選択されているか確認してください。その他のポートを選択していると正常に動作しないことがあります。

*コンピュータによっては、異なる場合があります。

[印刷先のポートをCOM4に設定するには]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [詳細]タブをクリック
4 [印刷先のポート]の[COM4:（赤外線シリアル（COM）通信ポート）]を選択



Windows

チェック BJ M70とコンピュータが赤外線通信で正しく接続されていますか?

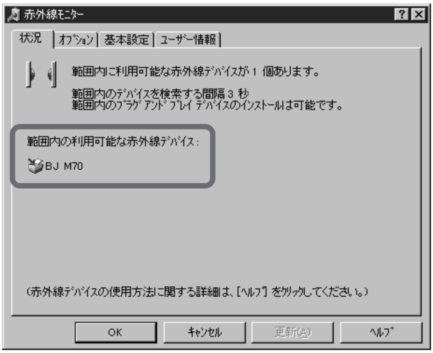
赤外線通信でコンピュータから印刷するときは、BJ M70が赤外線送受光部を通じてコンピュータと接続されているか確認してください。

[BJ M70が赤外線通信でコンピュータに接続されているか確認するには]

1 [スタート]の[設定]の[コントロールパネル]をクリック

2 [赤外線モニター]アイコンをダブルクリック

3 [範囲内の利用可能な赤外線デバイス]に[BJ M70]と表示されているか確認



■用紙が斜めに給紙される・用紙がつまる

Windows Macintosh その他

用紙が斜めに給紙されたり、プリンタ内部でつまったり、用紙が正しく給紙されません。（次のようなメッセージが表示されることもあります）

> ⚠ 用紙が詰まりました。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙は正しくセットされていますか？

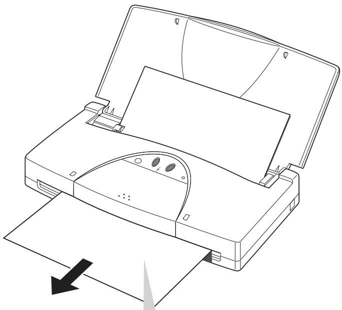
用紙が正しくセットされているかご確認ください。

→P.105「用紙は正しくセットされていますか？」

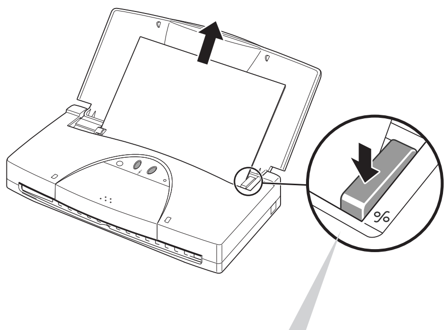
[つまった用紙の取り除きかた]

1 つまった用紙をゆっくり引っぱり出す

どちらかの矢印の方向に水平に引き抜きます。



用紙の先が排紙口から出ているときは、矢印の方向にゆっくり用紙を引き抜きます。



用紙の先が排紙口から出ていないときは、ペーパーリリースレバーを押しながら、矢印の方向に用紙を引き抜きます。

2 用紙を取り除く

用紙を取り除くと印刷できるようになります。

Windows Macintosh その他

チェック 給紙口にクリップなどの異物が入り込んでいませんか？

異物を取り除くと印刷できるようになります。

■Windows 98の起動後や印刷実行時に勝手に排紙される Windows

Windows 98を起動した直後や、印刷を行ったときに、プリンタにセットされていた用紙が意味もなく1枚送られて排紙されます。

Windows

チェック drvwppqt.vxdがコンピュータにインストールされていませんか？

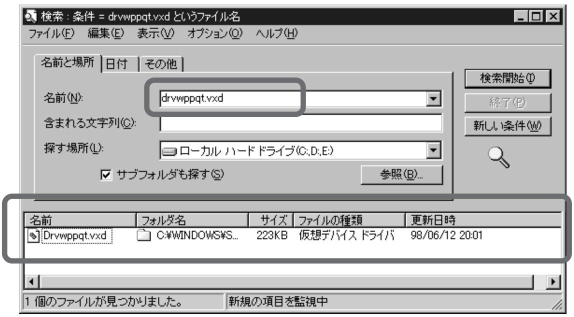
次の手順でdrvwppqt.vxdを探してください。見つかった場合は、ファイルの拡張子（「.vxd」の部分）を別の文字に変更してください。ファイルの名前の変更のしかたについては、Windowsの取扱説明書やヘルプを参照してください。

[drvwppqt.vxdファイルを探すには]

1 [スタート]の[検索]の[ファイルやフォルダ]をクリック

2 [名前]に「drvwppqt.vxd」と入力し、[探す場所]の[ローカルハードドライブ]を選択してから、[検索開始]をクリック

3 一覧にファイルが表示されるか確認



■画面の色と印刷した色合いが違う

Windows　Macintosh　その他

印刷結果の色がちゃんと出ない、ディスプレイでは青に見えるのに紫に（赤味が強く）印刷される、黄緑に見えるものが深緑に（黄味が弱く）印刷されるなど、コンピュータの画面で見た色と印刷した色が違います。

Windows　Macintosh　その他

チェック 印刷結果の色が極端におかしいですか？

色が極端におかしいときは、プリントヘッドの目づまり、またはインクがなくなっていることが原因で、特定の色が印刷されていないことがあります。「印刷がかすれる」の「ノズルチェックパターンを印刷してみましたか？」（→P.86）と同じ対処を行ってください。

Windows　Macintosh

チェック 特定の色合いが違って見えますか？

ディスプレイでは青に見えるのに紫に（赤味が強く）印刷される、黄緑に見えるものが深緑に（黄味が弱く）印刷されるなど、特定の色合いが出ない場合は、プリンタドライバで色補正を行ってみてください。

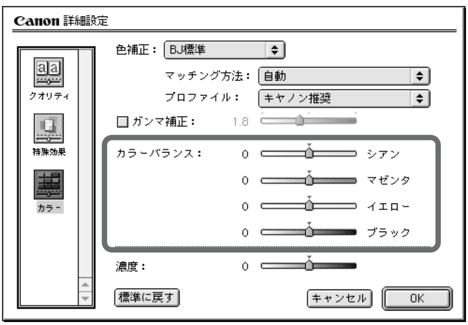
[色補正の設定画面を表示する方法：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [オートパレット詳細]をクリック
5 [色設定]タブをクリック
6 [色補正]をクリックしてチェックをつける



[色補正の設定画面を表示する方法：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 ［印刷設定］で［マニュアル］を選択
3 [詳細設定]をクリック
4 [カラー]をクリック



■カラーで作った文書がモノクロで印刷される Windows Macintosh その他

カラーで作成した文書が、モノクロで印刷されてしまいます。
どうすればカラーで印刷できますか？

Windows Macintosh その他

チェック カラーBJカートリッジが取り付けられていますか?

カートリッジボタンを押してカートリッジホルダを中央に移動させてから、上カバーを開けてBJカートリッジを確かめてください。カラー印刷には、カラーBJカートリッジを使ってください。確認したら再度カートリッジボタンを押します。

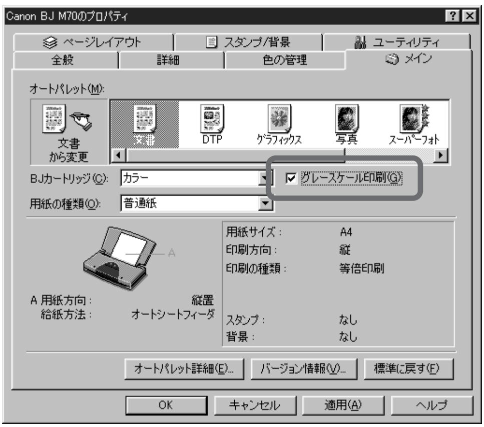
Windows Macintosh

チェック プリンタドライバで[グレースケール印刷]の設定をしていませんか?

プリンタドライバで[グレースケール印刷]の設定をしていると、カラーで作成されている文書でもモノクロで印刷されます。[グレースケール印刷]にチェックマークが付いている場合は、クリックして消してください。

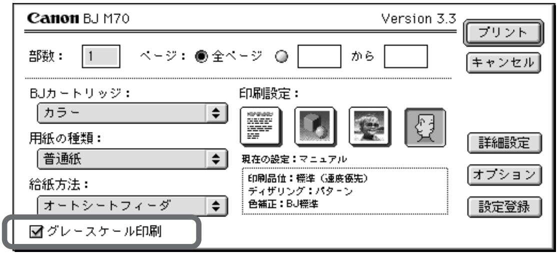
[グレースケール印刷の設定を解除するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [グレースケール印刷]をクリックしてチェックマークを消す



[グレースケール印刷の設定を解除するには：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 [グレースケール印刷]をクリックしてチェックマークを消す



Windows

チェック アプリケーションソフトでの設定は正しいですか?

一太郎 Ver.6.3以前のように、アプリケーションソフトによっては、印刷のダイアログボックスで文書をカラー印刷するかしないかを設定できることがあります。カラー印刷の項目が有効になるように設定してください。

Windows

チェック BJ M70が通常使うプリンタとして設定されていますか?

BJ M70を通常使うプリンタとして設定してください。モノクロプリンタが選択されていると、カラーで作成されている文書でもモノクロで印刷されます。

→P.88「通常使うプリンタを設定するには」

■カラーがきれいに印刷されない

Windows　Macintosh　その他

カラー印刷を行ってみましたが、コンピュータの画面と比べて、全体的に薄かったり、色がくすんで見えたり、コントラストが足りなかったり、思うような発色が得られません。

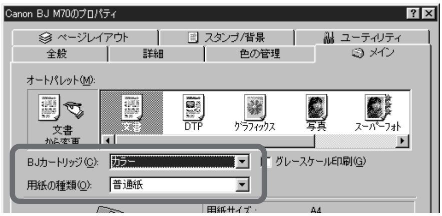
Windows　Macintosh

チェック BJカートリッジや用紙は正しく選択されていますか？

セットされているBJカートリッジや用紙の種類が、プリンタドライバで、正しく選択されているかご確認ください。

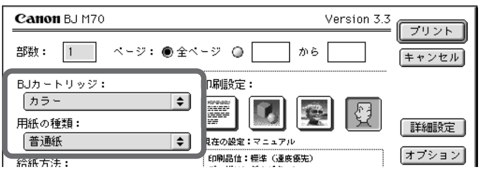
[BJカートリッジや用紙の種類を設定するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [BJカートリッジ]、[用紙の種類]を設定



[BJカートリッジや用紙の種類を設定するには：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 [BJカートリッジ]、[用紙の種類]を設定



Windows　Macintosh　その他

チェック つめ替えインクを使用していませんか?

キヤノン指定またはこれと同等の品質を有するインク以外のものをご使用になると十分な印刷品質が得られないことがあります。

■色むらや色筋がある Windows Macintosh その他

印刷すると、色むらや色筋ができてしましします。色むらや色筋のない印刷をするにはどうすればよいですか？

Windows Macintosh その他

チェック ディザリングの設定は適切ですか？

ディザリングの設定を［誤差拡散］に設定してみてください。［誤差拡散］に設定すると、色むらや筋のように見える部分がより滑らかに印刷されます。

[誤差拡散に設定するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [オートパレット詳細]をクリック
5 [クオリティ]タブをクリック
6 [ディザリング]の[自動]のチェックマークをはずして、[誤差拡散]を選択



[誤差拡散に設定するには：Macintoshのマニュアル設定で印刷している場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 [印刷設定]で[マニュアル]を選択
3 [詳細設定]をクリック
4 [クオリティ]アイコンをクリック
5 [ディザリング]で[誤差拡散]を選択



トラブルクリニック

■印刷がずれる・欠ける・次のページにまたがる Windows Macintosh その他

印刷位置がずれたり、１ページ目の最後の部分が次のページに印刷されます。どうすれば正しい位置に印刷できますか？

上、下、左、右のいずれかにずれる

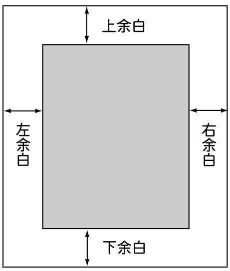
Windows Macintosh その他

チェック アプリケーションソフトで設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷していませんか?

印刷する用紙のサイズとアプリケーションソフトで設定されている用紙のサイズを同じにしてください。用紙サイズが正しく設定されている場合は、アプリケーションソフトで印刷位置を調整してください。

[アプリケーションソフトでの印刷位置の調整のしかた]

アプリケーションソフトで余白を設定することにより、印刷位置を調整できます。
設定のしかたは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。



- 上にずれる場合は、上余白を大きくし、下余白を小さくします。
- 左にずれる場合は、左余白を大きくし、右余白を小さくします。
- 下にずれる場合は、上余白を小さくし、下余白を大きくします。
（アプリケーションソフトで下余白を設定できないときは、1ページの行数を減らすと下余白が大きくなります。）
- 右にずれる場合は、右余白を大きくし、左余白を小さくします。
（アプリケーションソフトで右余白を設定できないときは、1行の文字数を減らすと右余白が大きくなります。）

左上または右下にずれる

Windows Macintosh その他

チェック 設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷していませんか?

プリンタドライバで設定されている用紙サイズよりも大きな用紙に印刷すると印刷位置が左上にずれ、小さい用紙に印刷すると印刷位置が右下にずれたり右端や下端が欠けることがあります。
正しい用紙サイズをプリンタドライバで設定してください。

Windows Macintosh

チェック プリンタドライバで拡大/縮小が設定されている場合、適切でないサイズの用紙に印刷していませんか?

印刷する用紙のサイズに合うように拡大/縮小率を設定するか、拡大/縮小後の用紙サイズを正しく設定してください。

次のページにまたがる

Windows Macintosh

チェック アプリケーションソフトで設定されている用紙サイズより短い用紙に印刷していませんか?

印刷する用紙のサイズとアプリケーションソフトで設定されている用紙サイズを同じにしてください。

Windows Macintosh

チェック アプリケーションソフトで設定されている上余白が大きすぎませんか?

アプリケーションソフトで上余白の値を最小にしてください。
上余白を設定できない場合は、1ページの行数を増やしてください。
設定のしかたは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

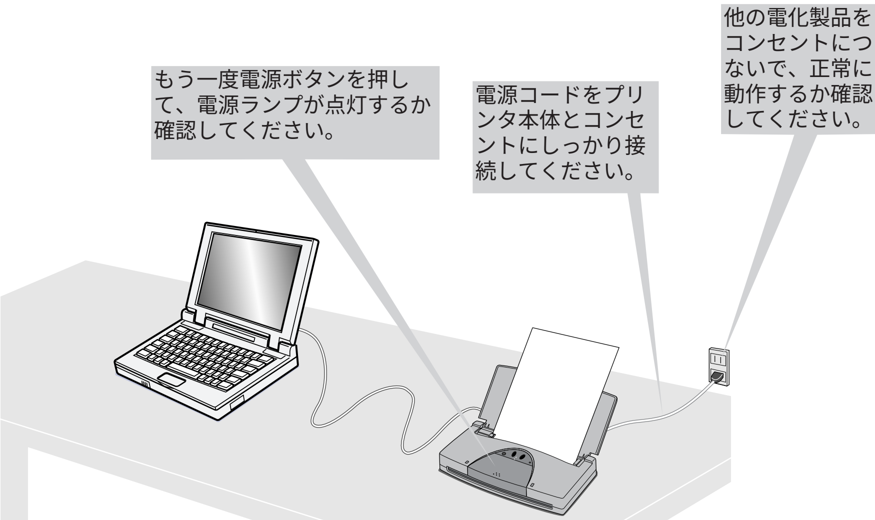
■プリンタの電源が入らない

Windows　Macintosh　その他

電源ボタンを押しても電源ランプが点灯しません。電源が入っていないようですが、なぜですか?

Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタや電源に異常はありませんか？



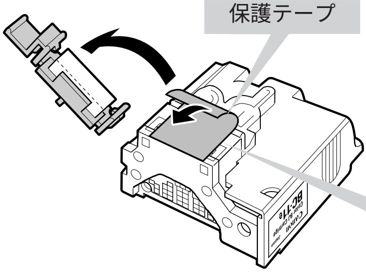
■プリンタは音がして動いているのに何も印刷されない Windows Macintosh その他

印刷すると白紙のままで排紙されました。プリンタの内部は動いているようなのですが。

Windows Macintosh その他

チェック BJカートリッジにオレンジ色の保護テープが付いたままになっていませんか?

保護テープがプリントヘッドに付いているとインクが出ません。BJカートリッジを取り外し、プリントヘッド部にオレンジ色のテープが付いていたらそれを取り外してください。



Windows Macintosh その他

チェック ノズルチェックパターンを印刷してみましたか?

ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

→P.31「ノズルチェックパターンを印刷する」

印刷できた場合

プリンタ本体ではなく、インタフェースケーブルや赤外線通信の環境、アプリケーションソフト、印刷データに問題があると考えられます。

→P.142「お問い合わせの前に」

印刷できなかった場合

プリントヘッドのクリーニングやリフレッシングをしてください

→P.32「プリントヘッドをクリーニングする」

プリントヘッドのクリーニングを5回行っても正常に印刷されない場合は、インクがなくなっています。インクカートリッジを新しいものに交換してください。

■印刷が途中で止まってしまう

Windows Macintosh その他

印刷の途中でプリンタの動作がピタリと止まってしまいます。故障でしょうか?

Windows Macintosh その他

チェック 精細な絵や写真を印刷していませんか?

精細な絵や写真はデータをプリンタに転送したり、プリンタがデータを処理するのに時間がかかるため、プリンタが動いていないように見えることがあります。

Windows Macintosh その他

チェック 次のメッセージが表示されていませんか?

> ⚠ 用紙が詰まりました。

プリンタ内部に用紙がつまっています。つまった用紙を取り除いてください。

→P.116「つまった用紙の取り除きかた」

Windows Macintosh その他

チェック 長時間印刷し続けていませんか?

長時間印刷し続けるとプリントヘッドが過熱します。プリントヘッドの保護のため、行の折り返し位置で一時的に停止しますが、待っていると印刷が再開されます。区切りのいいところで印刷を中断し、プリンタの電源を切って冷えるまで（約15分以上）お待ちください。
また、色の濃い絵や写真を印刷し続けると、プリントヘッドの保護のためブザーが鳴って印刷が停止することがあります。この場合は印刷を続けることはできません。いったんプリンタの電源を切り、冷えるまで（約15分以上）お待ちください。

⚠ 注意

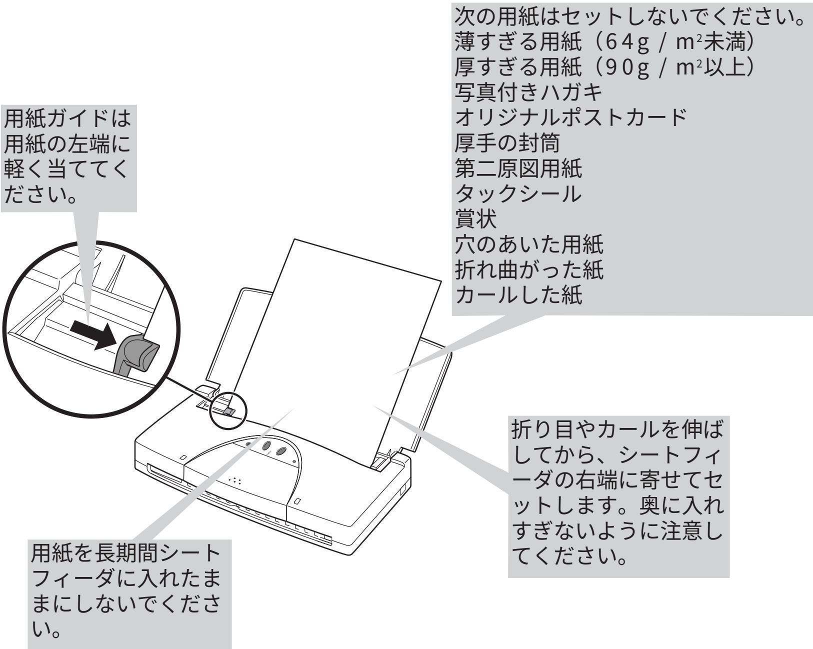
印刷中はプリントヘッドの周囲が高温になっていますので絶対に触らないでください。

■手差し給紙ができない Windows Macintosh その他

手差し給紙をしたいのですが、用紙を挿入しても送られません。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙は正しくセットされていますか?



■印刷面のインクがこすれている

Windows Macintosh その他

印刷面のインクがこすれて汚くなります。どうすればきれいに印刷できますか?

Windows Macintosh その他

チェック 高い濃度で、普通紙に印刷していませんか?

高い濃度で普通紙に印刷すると、用紙が波打ち、印刷面がこすれることがあります。プリンタドライバで印刷濃度を下げてください。

→Windowsの場合は「プリンタドライバガイド－色設定シート」
→Macintoshの場合は「プリンタドライバガイド－カラーパネル」

Windows Macintosh その他

チェック 用紙の厚さは適正ですか?

規定以上の厚紙（90g/m^2以上）を使うとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。官製ハガキよりも薄い用紙を使用してください。

Windows Macintosh その他

チェック 印刷推奨領域を超えて印刷されていませんか?

印刷推奨領域を超える部分は印刷がこすれやすくなります。印刷推奨領域内に印刷するようにしてください。

→P.79「印刷範囲」

Windows Macintosh その他

チェック 光沢紙、光沢フィルムをご使用の場合、表裏を間違えていませんか?

光沢のある方の面に印刷してください。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙がカールしていたり、折れていませんか？

カールや折れ目を直してから印刷してください。

■印刷した用紙がカールする

Windows　Macintosh　その他

印刷の終わった用紙が反り返ったり、波打ったようになります。どうすれば防ぐことができますか?

Windows　Macintosh　その他

チェック 色の濃い絵や写真を印刷していませんか?

色の濃い絵や写真の印刷はインクを大量に使うため、用紙がカールしたり波打つことがあります。この場合は、高品位専用紙HR-101Sやフォト光沢紙GP-301を使うことをおすすめします。
高品位専用紙やフォト光沢紙は、インクの吸着性を上げて、印刷しても用紙が反らないように、印刷面にコーティング処理が施されています。

メモ **高品位専用紙やフォト光沢紙に印刷するときは、間違って裏面に印刷しないようにしてください。これらの用紙の裏面はコーティング処理されていないため、インクの吸着率が悪くなります。より白い面が表面です。**

Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタドライバで濃度を下げてみましたか?

濃度を下げて印刷すると、インクが適正に用紙に吸収されず、波打ちを防げます。

→Windowsの場合は「プリンタドライバガイド－色設定シート」
→Macintoshの場合は「プリンタドライバガイド－カラーパネル」

■ランプがオレンジ色に点灯または点滅してプリンタが動かない Windows Macintosh その他

オレンジ色のランプが点灯し、ブザーが鳴って、プリンタが動きません。

エラーが起きたときはオレンジ色のエラーランプが点灯または点滅してブザーが鳴ります。このランプとブザーによりプリンタのさまざまな異常を知ることができます。
それぞれのランプとブザーの状態を再度確認するには、いったん電源をオフにしてから、再度オンにしてください。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙がセットされていなかったり、斜めに給紙されていませんか?

用紙が正しく給紙できなかったときは、オレンジ色のエラーランプが点灯し、ブザーが1回鳴ります。
用紙がなければセットしてください。用紙が斜めになっているときは正しくセットし直してください。

Windows Macintosh その他

チェック 次のメッセージが表示されていませんか?

⚠ 用紙が詰まりました。

用紙がプリンタ内部でつまったときは、オレンジ色のエラーランプが点灯し、ブザーが2回鳴ります。
つまった用紙を取り除き、新しい用紙をセットし直してください。

→P.116「つまった用紙の取り除きかた」

Windows Macintosh その他

チェック プリンタの動作中にBJカートリッジを取り外しませんでしたか?

プリンタの動作中にBJカートリッジを取り外したか、BJカートリッジが電気的に故障したときは、エラーランプがオレンジ色に点灯し、ブザーが3回鳴ります。
取り外したBJカートリッジを取り付けるか、新しいBJカートリッジに交換してください。

Windows Macintosh その他

チェック 誤ったBJカートリッジを取り付けていませんか?

BJ M70に対応していないBJカートリッジが取り付けられていたり、プリンタの操作に適さないカートリッジが取り付けられている（たとえば、スキャナカートリッジが取り付けられた状態で印刷を実行したとき）と、エラーランプが点灯してブザーが4回鳴ります。正しいBJカートリッジに交換してください。

Windows Macintosh その他

チェック インクが少なくなっていませんか?

インク残量表示の設定をオンにしている場合、インクカートリッジのインクが少なくなると、エラーランプが点滅します。そのまま継続して印刷できますが、早めにインクカートリッジを交換することをおすすめします。交換する場合は、プリンタドライバの[ユーティリティ]画面から交換の操作を行ってください。プリンタの操作パネルから操作を行うと、インク残量値が設定し直されません。

→P.33「インクの残量表示機能」

Windows　Macintosh　その他

チェック BJカートリッジの交換を途中で無理にやめましたか?

BJカートリッジの交換を途中で強制的にやめると、エラーランプが点滅してブザーが3回鳴ります。カートリッジ交換の作業を再開する場合は、カートリッジボタンを押してください。このままどうしてもプリンタを使いたい場合はリセットボタンを押してください。

Windows　Macintosh　その他

チェック 原因不明でランプが点灯または点滅していますか?

紙づまりやBJカートリッジを不正に取り外したりしていないのに、ランプが点滅してブザーが鳴る場合は重度エラーが起きています。対処のしかたは次のようになります。

エラーランプ（オレンジ色のランプ）	ブザーの回数	意　味	対　処
点灯（ついたままになっている）	1回	正しく給紙されていない。	P.132参照
	2回	紙づまり	P.132参照
	3回	BJカートリッジが取り付けられていない。または、正常に取り付けられていない。	P.133参照
	4回	誤ったBJカートリッジが取り付けられている。	正しいBJカートリッジと交換してください。
点滅（ついたり消えたりしている）	2回*	インクが少なくなっている	注意を促すためのものです。リセットボタンを押すと、プリンタを使えるようになります。（カートリッジ交換を強制的に終了したときには、カートリッジボタンを押して、再び、カートリッジ交換の状態に戻ることもできます）
	3回	カートリッジ交換を強制的に終了した。	
	4回	バッテリーが少なくなっている。（オプションのポータブルキット装着時）	
	5回	廃インク吸収体がいっぱいになりそうだ。	リセットボタンを押すとプリンタを使えるようになることがありますが、何度か繰り返すと使えなくなるので、修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。
電源ランプとエラーランプがいっしょに点滅	1〜7回 9〜11回	プリンタ内部で異常が起きた。	**重度エラー** いったん電源ボタンで電源をオフにし、しばらくしてから、再度、電源をオンにしてください。それでもエラーが発生する場合は、お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください
	8回	プリントヘッドが高温になっている。	**重度エラー** いったん電源ボタンで電源をオフにし、15分以上放置してから、再度、電源をオンにしてください。それでもエラーが発生する場合は、BJカートリッジを交換してください。それでも同様の場合は、お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

*インク残量表示がオンの設定状態の場合（標準値はオフ）です。

BJステータスモニタが有効になっている場合は、次のメッセージが表示されることがあります。この場合は、上記の表の「重度エラー」の記載を参照してください。

⚠ 廃インクタンクがいっぱいになりました。

⚠ XXXサービスマンコールエラーが発生しました。

■「エラー番号：×300」が表示されて印刷できない Macintosh

「エラー番号：×300」（×はアルファベット）が表示されて印刷できないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック プリンタの電源は入っていますか？

プリンタの電源ランプが緑色に点灯しているかを確認します。
プリンタの電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでしばらくお待ちください。
プリンタの電源が入らない場合は「プリンタの電源が入らない」をご覧ください。

→P.126「プリンタの電源が入らない」

Macintosh

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

プリンタの状態やケーブルの接続を確認してください。

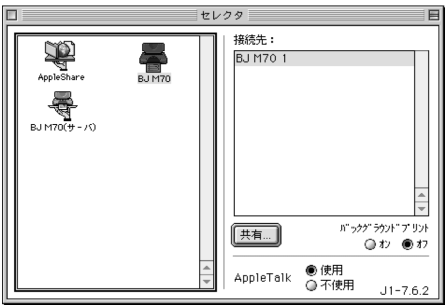
→P.89「プリンタやケーブルに異常はありませんか？」

Macintosh

チェック バックグラウンドプリントは正しく動作していますか？

次の手順でバックグラウンドプリントをオフにして印刷してみてください。

1 [アップルメニュー]から[セレクタ]を選択
2 [Canon BJ M70]を選択
3 バックグラウンドプリントで[オフ]を選択



これで印刷ができるのであれば、バックグラウンドプリントがうまく動作していないことになります。バックグラウンドプリントの問題を解決してください。

→P.140「バックグラウンドプリントができない」

Macintosh

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。プリンタドライバをいったん削除して、もう一度インストールしてください。

→削除については「プリンタドライバガイド」
→インストールについては「かんたんスタートガイド」

■「タイプ×のエラー」となる Macintosh

「タイプ×のエラー」（×は数字）が表示されて印刷できないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック 複数のアプリケーションソフトを起動していませんか？

複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保できず、エラーになることがあります。他のアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してみてください。

Macintosh

チェック コンピュータのメモリ容量は足りていますか？

お使いになっているアプリケーションソフトの操作説明書をご覧になり、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認します。
メモリ容量が足りない場合は、メモリを増設してください。メモリの増設についてはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

Macintosh

チェック ハードディスクの空き容量は足りていますか？

ハードディスクの空き容量が不足しているとエラーになることがあります。ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに十分な空きがない場合は、不要なファイルを削除するなどをして、ハードディスクの空き容量を増やしてください。

Macintosh

チェック 印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

特定の文書を印刷したときにだけ意味のわからない文字や記号が印刷される場合は、その文書ファイルに問題があるか、文書ファイルで使用しているアプリケーションソフトの機能に問題があることがあります。もう一度、文書を作成して印刷してみてください。新しい文書で問題がなければ、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。新しい文書でも同じ症状であれば、電話でご相談窓口にお問い合わせください。

Macintosh

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。
プリンタドライバをいったん削除して、もう一度インストールしてください。

→削除については「プリンタドライバガイド」
→インストールについては「かんたんスタートガイド」

Macintosh

チェック 特殊な機能拡張ファイルやコントロールパネルを使っていませんか？

プリンタドライバが、Apple純正以外の機能拡張ファイルやコントロールパネルと衝突している可能性があります。機能拡張マネージャなどを使って、衝突していると思われる機能拡張ファイルやコントロールパネルを読み込まないようにしてみてください。

■バックグラウンドプリントができない

Macintosh

バックグラウンドで印刷ができないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック ハードディスクの空き容量は足りていますか？

ハードディスクの空き容量が不足していると、バックグラウンド印刷ができないことがあります。ハードディスクの空き容量を確認します。
ハードディスクに十分な空きがない場合は、不要なファイルを削除するなどをして、ハードディスクの空き容量を増やしてください。

■セレクタでプリンタドライバを選択できない Macintosh

セレクタでプリンタドライバを選択できないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック 電源スイッチは入っていますか？

プリンタのランプが緑色に点灯しているかを確認します。
プリンタのランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでしばらくお待ちください。
プリンタの電源が入らない場合は「プリンタの電源が入らない」をご覧ください。

→P.126「プリンタの電源が入らない」

Macintosh

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

プリンタの状態やケーブルの接続を確認してください。

→P.89「プリンタやケーブルに異常はありませんか？」

Macintosh

チェック プリンタドライバのインストールは終わりましたか？

「かんたんスタートガイド」をご覧になり、手順にしたがってプリンタドライバをインストールしてください。

Macintosh

チェック ネットワーク環境でお使いの場合、プリンタを接続しているコンピュータが起動されていますか？

プリンタを直接接続しているコンピュータを起動してください。

Macintosh

チェック ネットワーク環境でお使いの場合、ネットワークにトラブルはありませんか？

ネットワークの管理者にお問い合わせください。

お問い合わせの前に

お客様相談センターにお問い合わせいただく前に、もう一度、プリンタの動作、接続状況、
コンピュータ環境を調べて、トラブルの状況をまとめましょう。

STEP 1 プリンタ本体を調べよう

プリンタが印刷できる状態かどうかを調べてください。

●プリンタが動かない?

例) 電源ランプが点灯しない……
プリンタが動作しない……
給紙しない……
P.91,104,126,129参照

電源や接続を確認しても異常がなかったら、プリンタの故障の可能性があります。お買い求めの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

●プリンタが動くけれど?

例) 白紙で給紙される……
印刷がかすれる……
P.86,127参照

プリントヘッドに原因がある可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください（P.31参照）。それでも解決されなければ、お買い求めの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

STEP 2 インタフェースケーブルを調べよう

プリンタがコンピュータに正しく接続されているか確認してください。

●印刷が行われない?

例) 画面に印刷中のメッセージが出ない……
画面にLPT1への書き込みエラーと表示される……
P.96,136参照

インタフェースケーブルがコンピュータとプリンタにしっかり接続されているか調べてください。正しく接続されている場合は、プリンタドライバを使ってテストプリントを印刷してください（P.75参照）。

●印刷結果が変だ?

例) 画面と異なって印刷される……
文字化けする……
P.88参照

専用インタフェースケーブルの不具合が考えられます。新しいインタフェースケーブルに交換して印刷してみてください。

STEP 3 コンピュータを調べよう

コンピュータにインストールされているアプリケーションソフトや、コンピュータの環境を調べてください。

●自分の使っているアプリケーションソフトで印刷されない?

例) 印刷が途中できれる……
部分的に印刷できない……

お使いのアプリケーションソフトに原因があるかを判別するために、付属のアプリケーションソフト（ワードパッドやメモ帳等）で印刷してみてください。

標準的なアプリケーションソフトで印刷できなかったら?

プリンタドライバが通常使うプリンタとして選択されているか（P.88参照)、また、正常にインストールされているかを確認してください。

標準的なアプリケーションソフトで印刷できたら?

- 使用しているアプリケーションソフトが正しく設定されていないか、そのアプリケーションソフト固有の問題の可能性があります。アプリケーションソフトの取扱説明書を確認のうえ、アプリケーションソフトのメーカの相談窓口にお問い合わください。
- プリンタドライバを新しいバージョンに替えると問題が解決されることがあります。バージョンの確認のしかたはP.148、最新のプリンタドライバの入手方法はP.144をお読みください。
- コンピュータのメモリやハードディスクの容量を調べてください（P.146, 147参照)。アプリケーションソフトに見合うだけの容量がないと、誤動作の原因になります。複数のアプリケーションソフトを同時に起動した状態で印刷をしたりデータ量が大きい画像を印刷するときに、システムのメモリが不足している（P.146参照）と、正常に印刷できなくなります。また、ハードディスクの容量が少なくなっていると、正常に印刷できないことがあります。

トラブルが解決しない場合は、トラブルの状況とコンピュータの使用環境などを「お問い合せシート」にご記入のうえ、お客様相談センターにご相談ください。巻末参照

目的に合った問い合わせ先を選びましょう

P.142の確認を行ってもなおトラブルの原因がはっきりしない場合は次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

プリンタがどうやっても動かなかったり、重度エラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

修理のご依頼

プリンタ本体に原因

確認の結果や症状を記入しましょう

状況をまとめて、「お問い合せシート」に記入してから、お買い求めの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

別冊の「ご相談窓口のご案内」へ

トラブルの原因がわからない？

プリンタの動作が正常に行われ、ソフトウェアの設定も問題なければ、インタフェースケーブルやコンピュータシステム（メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると思われます。

トラブルや取り扱い方法のお問い合わせ

インタフェースケーブルやシステムに原因

確認の結果や症状を記入しましょう

確認の結果や具体的な症状などを「お問い合せシート」に記入してから、お客様相談センターにお問い合わせください。

別冊の「ご相談窓口のご案内」へ

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルはコンピュータシステムの原因か、ソフトウェア自体に原因があると予想されます。プリンタドライバの最新バージョンをインストールし直すと問題が解決される場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題である可能性もありますので、アプリケーションソフトメーカのご相談窓口にもお問い合わせください。

最新のプリンタドライバを入手したい

コンピュータのシステムに原因

アプリケーションソフトに原因

プリンタドライバのバージョンアップ

NIFTY SERVEキヤノンステーションまたはキヤノン販売インターネットダウンロードサービス(http://www.canon-sales.co.jp/Download/down-bj.html)で入手できます。ここにプリンタドライバの最新バージョン情報や特定のアプリケーションに関わるトラブル情報も掲載されていますので、ぜひご活用ください。また、パソコン通信を利用できないお客様のために郵送サービスも実施しております。

アプリケーションソフトメーカのご相談窓口へ

アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、メーカのご相談窓口にもお問い合わせください。ソフトウェア固有の問題に関する情報が得られます。

プリンタの接続環境、設定を調べよう

システムの環境や、ドライバのバージョンなど、巻末の「お問い合せシート」への記入のしかたがわからないときは、このページを見て調べてください。

基本ソフトのバージョン、メモリ容量を調べるには

Windowsの場合

1 [マイコンピュータ]を右クリック
2 [プロパティ]を選択
3 [全般]タブ（Windows 95では[情報]タブ）をクリック
4 バージョン情報とメモリ容量を確認



メモ
以下の方法でも確認することができます。
1［スタート］の［設定］の［コントロールパネル］をクリック
2［システム］アイコンをダブルクリック
3［全般］タブ（Windows 95では[情報]タブ）をクリック

Macintoshの場合

1 [アップルメニュー]から［このコンピュータについて］を選択
2 バージョン情報とメモリ容量を確認



ハードディスクの容量を調べるには

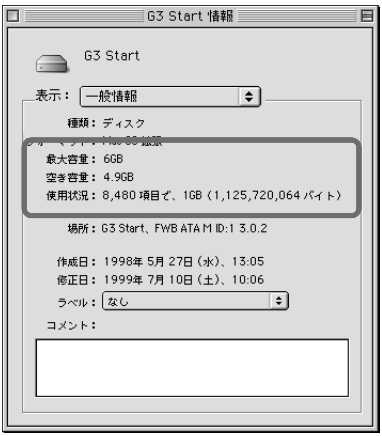
Windowsの場合

1 [マイコンピュータ]をダブルクリック
2 ハードディスクドライブのアイコンを右クリック
3 [プロパティ]をクリック
4 [全般]タブ（Windows 95では[情報]タブ）をクリック
5 ハードディスクの容量を確認



Macintoshの場合

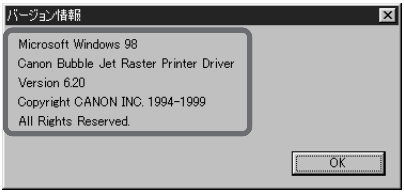
1 起動ディスク（画面右上端のアイコン）のアイコンを選択
2 [ファイル]メニューから［情報を見る］の［一般情報］を選択
3 ハードディスクの容量を確認



プリンタドライバのバージョンを調べるには

Windowsの場合

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M70]を右クリックしてから[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [バージョン情報]をクリック
5 バージョンを確認



Macintoshの場合

1 起動ディスク（画面右上端のアイコン）のアイコンをダブルクリック
2 [システム]フォルダをダブルクリック
3［機能拡張］フォルダをダブルクリック
4［BJ M70］のアイコンを選択
5 [ファイル]メニューから［情報を見る］の［一般情報］を選択
6 バージョンを確認



用語集

数字	**1バイトコード文字**	ANK文字コード表にある文字です。1バイトで表します。英数字とカタカナからなり、ANK文字とも呼ばれます。
	2バイトコード文字	漢字コード表にある文字（漢字）です。2バイトで表します。
	10CPI	1インチの幅に文字を10文字印字できる文字ピッチ。ANK文字の標準的な文字ピッチです。
A	**A4サイズ用紙**	210×297mmの大きさの用紙。
	A5サイズ用紙	148×210mmの大きさの用紙。
	ASCII(アスキー)	American Standard Code for Information Interchangeの略。米国標準協会によって制定された情報交換用文字コード。1バイトで表されます。
	ASK方式	ザウルス（シャープ社製）独自の光通信（赤外線通信）の方式。ザウルスには、ASK方式だけ使えるものと、ASK方式とIrDA方式の両方が使えるものがあります。
	ANK文字	Alphanumeric-Kanaの略。英数字にカタカナ文字を組み合わせた文字の集まり。1バイトで表されます。
B	**B5サイズ用紙**	182×257mmの大きさの用紙。
	BJカートリッジ	バブルジェット方式のプリントヘッドとインクカートリッジを一体化した交換可能なカートリッジ。本プリンタでは、モノクロ用のBJカートリッジBC-10とカラーBJカートリッジBC-11e、カラーBJカートリッジBC-12eフォトが使えます。インクカートリッジだけを取り外して交換することができます。
C	**CMYK**	シアン（Cyan）、マゼンタ（Magenta）、イエロー(Yellow）、ブラック（Black）の略。この4色が印刷の基本色です。
	cpi	Characters Per Inchの略。1インチあたりに印字する文字数を表す文字ピッチの単位。
D	**dpi**	Dots Per Inchの略。1インチあたりのドット数を表すドットの密度の単位。
I	**IrDA方式**	IrDAはInfrared Data Associationの略。赤外線通信の規格。赤外線通信によって、ケーブルを使わずに印刷などのデータをやりとりすることができます。

J	**JIS**	Japanese Industrial Standard（日本工業規格）の略。各種の工業製品などの標準を定めた規格で、文字コードなどもJISによって規格化されています。
O	**OHPフィルム**	オーバヘッドプロジェクタ用の透明フィルムです。インクを定着する処理が施されたBJプリンタ専用のOHPフィルムを使ってください。
R	**RGB**	レッド（Red）、グリーン（Green）、ブルー（Blue）の略。この３原色を用いた加法混色でさまざまな色を作り出します。
U	**USB**	コンピュータと周辺機器でデータをやりとりするためのインタフェースです。
W	**Windows プリンタドライバ**	Windows 98、Windows 95およびWindows CEで動くすべてのアプリケーションソフトからプリンタ出力を行うドライバソフトウェアです。使用するプリンタ専用のプリンタドライバをWindowsに組み込むことで、Windows の各種のフォントやグラフィックスを印刷できるようになります。
あ行	**イメージデータ**	図形を点の集合で描画するための印字データ。
	インクカートリッジ	BJカートリッジのプリントヘッドにインクを供給する交換可能なカートリッジ。
	印字幅	プリンタで印字できる最大の幅。本プリンタの1行の印字可能文字数は80桁（10cpi）です。
	インタフェース	コンピュータとプリンタなど、２種類以上の装置の間で、データをやりとりするための整合性をとる装置（または手順など）のことをいいます。
	インチ	長さの単位。1インチは25.4mmに相当します。
か行	**改行**	行を送ることをいいます。通常は、改行動作に続いて、復帰動作が行われます。
	拡大印刷	本来の用紙サイズよりも大きい用紙に拡大して印刷します。付属のプリンタドライバで指定できます。
	カット紙	１枚ずつ切り分けられた用紙のことで、B5、A4などの定型サイズがあります。

	給紙	プリンタにセットされた用紙を印刷するために、プリンタの中に吸い込むこと。給紙された用紙は、１行目が印刷される位置まで吸い込まれます。
	給紙位置	給紙された用紙が最初に止まる位置。この位置に第１行目が印刷されます。
	行ピッチ	印刷した行の間隔（行から次の行までの距離）です。lpiで表されます。
	クリーニング	プリントヘッドのノズルのインクづまりを解消させる動作です。
さ行	**シートフィーダ**	複数枚のカット紙を連続して給紙する装置です。
	縮小印刷	本来の用紙サイズよりも小さい用紙に縮小して印刷します。付属のプリンタドライバで指定できます。
	セントロニクス	プリンタに多く使われているパラレルインタフェース規格の名称です。
た行	**ドット**	文字やイメージ（画像）を構成する点。
は行	**ハーフトーン**	写真などの、明るい部分と暗い部分との中間部。
	排紙	プリンタが、プリンタの内部に吸いこんだ用紙を外に出すこと。
	バイト	データの単位。通常８ビットで構成されます。ANK文字は１バイトで表し、漢字やひらがなは２バイトで表します。
	バックプリントフィルム	半透明のシートです。乳白色の裏面に鏡像反転（左右が反転した状態）させた画像を印刷します。
	バッファ	コンピュータから送られてきた印刷データを一時的にためておくためのメモリ。
	バブルジェット	インクを瞬間的に加熱することによって、微細な泡（バブル）を発生させ、インクをノズルから吐出して印字を行うキヤノン独自の印刷方式。プリントヘッドには、ヒータの組み込まれたノズルが高密度に集積されています。印刷を行う際は、このノズル内のヒータを瞬間的に加熱することによってインクを気化させ、ノズル内にできた気泡（バブル）の膨張する力を利用して用紙にインクを噴射します。この方式によって、高速、静粛、高解像度の理想的な印刷を実現します。
	パラレル	コンピュータから送られてくるデータを受信するためのインタフェースで、一度に１バイト（ANK文字１文字分）ずつ転送されます。

	フォト光沢紙	写真の印画紙のような光沢面を持つ用紙。グラフィックスなどを最高の品質で印刷できます。
	フォント	文字のデザイン。本プリンタは、明朝体の漢字フォントを内蔵しています。
	普通紙	複写機などで一般的に使われている用紙（コピー用紙）です。
	復帰	プリントヘッドを行頭（第１文字目の印字位置）に戻す動作のことです。
	ページ長	用紙の縦方向の長さ。
	ホームポジション	印刷していないときにBJカートリッジが待機するプリンタの右端の場所。ホームポジションでは、プリントヘッドがキャッピングされ、インクの乾きを防ぎます。
ま行	**マージン**	用紙の上下左右の端から印刷を行わない範囲（余白）のことです。
	明度	色の明るさの度合いのことです。白が最も明度が高く、黒が最も明度が低くなります。
	文字ピッチ	文字の横方向の印字間隔（文字から次の文字までの距離）です。CPIで表されます。
ら行	**リーガルサイズ用紙**	２１６×３５６mmの大きさの用紙。
	レターサイズ用紙	２１６×２７９mmの大きさの用紙。
	連続給紙	複数枚数のカット紙を連続して給紙すること。

索引

英数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

修理の依頼は

●窓口へお持ちいただく場合

最寄りの修理サービスご相談窓口まで製品をお持ち込みください。その際、下記の事項をメモ書きでご用意いただくと、受付時にお客様の貴重なお時間を節約することができます。お客様のお名前、ご住所（修理後商品を返送する場合はその住所)、電話番号、製品名、機番（保証書／販売シートを参照)、お買い上げ日、故障した日、保証期間中の有無、故障内容、故障内容（どのように使用したときにどんな不具合があるか)、お買い上げいただいた販売店の住所、電話番号、また保証期間中の場合は保証書を商品とともにお持ちくださるようにお願いします。

ご注意：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。

●宅配便で送付していただく場合

商品が輸送中のショックで壊れないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、商品がガタつかないようにしっかりと梱包してください（インクが漏れないように、本書の「プリンタを輸送する」をご覧になって梱包してください)。

お問い合せシート（電話ご相談窓口へお問い合わせのとき）

【プリンタの接続環境について】

コンピュータ	メーカ名：	機種名：
プリンタケーブル	メーカ名：	品名　：
接続方法 □プリンタを単独で使用　□プリンタを共有して使用（ネットワーク：　／□その他：　）		

【コンピュータの使用環境について】

基本ソフトの種類	□Windows 98（バージョン：　）	□Windows CE（バージョン：　）
	□Windows 95（バージョン：　）	
	□Macintosh（バージョン：　）	□その他（　）
メモリ	容量：　MB	
ハードディスク	容量：　MB（空き容量：　MB）	

【ご使用のソフトウェアについて】（複数あればすべて記入してください）

アプリケーションソフト	メーカ名：	製品名：	バージョン：
	メーカ名：	製品名：	バージョン：
	メーカ名：	製品名：	バージョン：
プリンタドライバ	バージョン：		

【エラーの表示】

コンピュータの画面にエラーメッセージが表示されたメッセージをできるだけ正確にご記入ください

【確認の結果】

プリンタの電源ランプ	□ついた	□つかない	□点滅している
プリンタのエラーランプ	□ついた	□つかない	□点滅している
プリンタのノズルチェックパターン	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない
プリンタドライバからのテストプリント	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない
アプリケーションソフトからの印刷	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない

【症状】

その他、具体的な症状をご記入ください

QA7-0968-V01 0999TXX PRINTED IN JAPAN